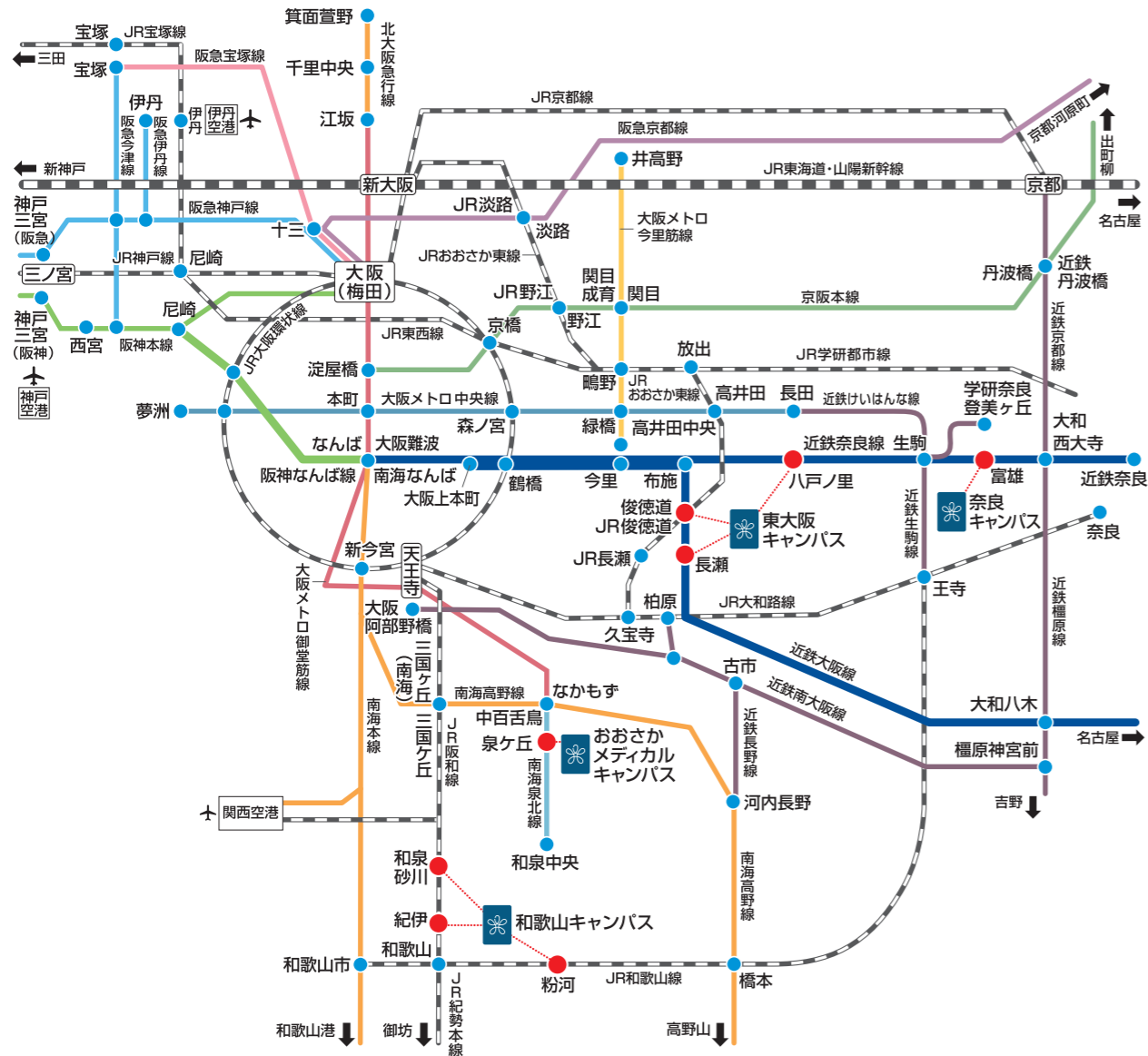


交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安) ※各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含みません。*駅から近畿大学への直通バスです。

三宮から 約60分	阪神 神戸三宮	阪神本線・阪神なんば線・近鉄奈良線(快速急行) 約46分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄大阪線(普通) 約8分	近鉄 長瀬	約10分
大阪(梅田)から 約30分	JR 大阪	JR大阪環状線外回り 約15分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約9分	近鉄 八戸ノ里	約6分*
天王寺から 約20分	JR 天王寺	JR大阪環状線内回り 約5分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約15分	近鉄 八戸ノ里	約6分*
なんばから 約20分	近鉄 大阪難波	近鉄奈良線 約5分 近鉄奈良線(普通) 約15分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約15分	近鉄 八戸ノ里	約6分*
奈良から 約40分	近鉄 奈良	近鉄奈良線(急行) 約19分	近鉄 石切	近鉄奈良線(普通) 約15分	近鉄 八戸ノ里	約6分*
大阪(梅田)から 約45分	JR 大阪	JRおおさか東線(JR新大阪経由) 約28分	JR 新大阪	JRおおさか東線 約23分	JR 俊徳道	約15分*
京都から 約60分	JR 京都	JR京都線(新快速) 約23分	JR 新大阪	JRおおさか東線 約23分	JR 俊徳道	約15分*

近畿大学文芸学部

文学科 [日本文学専攻(創作・評論コース、言語・文学コース)、英語英米文学専攻] /
芸術学科 [舞台芸術専攻、造形芸術専攻] / 文化・歴史学科 / デザイン学科*

2027



KINDAI UNIVERSITY

Faculty of Literature, Arts and Cultural Studies

近畿大学文芸学部の良いところ、

芸術学科 造形芸術専攻 [3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身	文学科 英語英米文学専攻 [3年] 石川県立金沢二水高校出身	芸術学科 舞台芸術専攻 [2年] 兵庫県立姫路東高校出身	文化デザイン学科 [3年] 愛知県立千種高校出身	文学科 英語英米文学専攻 [3年] 兵庫県立西宮高校出身
文学科 英語英米文学専攻 [3年] 静岡県・浜松市立高校出身	芸術学科 舞台芸術専攻 [3年] 福岡県・福岡女学院高校出身	文化・歴史学科 [3年] 大阪府立市岡高校出身	芸術学科 造形芸術専攻 [2年] 大阪府立池田高校出身	上田 貴子 教授
文化デザイン学科 [2年] 兵庫県立東播磨高校出身	文化・歴史学科 [2年] 大阪府・浪速高校出身	芸術学科 舞台芸術専攻 [2年] 大阪府立堺東高校出身	文化デザイン学科 [2年] 大阪府立金岡高校出身	芸術学科 造形芸術専攻 [2年] 兵庫県立西宮市立西宮高校出身

スキなところは？

NEWS! デザイン・クリエイティブ研究所

近畿大学文芸学部を拠点とした研究所である「デザイン・クリエイティブ研究所」は、「デザイン」を人の体験や行動、都市や文化など、あらゆる社会課題を創造的に考え、未来につなぐ取り組みととらえています。テクノロジー、デザイン、イノベーションという異なる分野を組み合わせ、総合大学の強みを生かしながら、実践的な研究と教育を行います。文芸学部のデザイン研究、経営学部のイノベーション研究、情報学部のテクノロジー研究を連携させ、分野を超えた学びを提供し、実社会での応用をめざします。また、医学や芸術など幅広い分野とも連携し、新たな教育や研究の可能性を広げていきます。近年、社会の不確実性が増し、創造力の重要性が高まっています。世界経済フォーラムの調査では、創造的思考は2025年には必要な能力の4位とされています。AIやデジタル技術の急速な進化により、これまでの考え方には対応が難しくなっています。研究所では、こうした複雑な課題に対し、「広義のデザイン」の力を生かして、新たな解決策を提示し、研究と教育の成果を社会へ還元していきます。

研究所の具体的な取り組みは、こちらをご覧ください

また、立場や役割を超えて、学生や社会人が自身のアイデアのプロトタイプ(アイデアをかたちにしたもの)を持ち寄り、相互に評価し合うことでそのアイデアを成長させる場「プロト・フェス」も開催しています。

プロト・フェスの内容はこちらをご覧ください

近畿大学 文芸学部

- CONTENTS**
- 03 文芸学部が取り組むさまざまなプロジェクト
 - 07 学部独自の留学制度
 - 08 近畿大学の国際交流プログラム
 - 09 OB・OGメッセージ
 - 10 教職課程
 - 11 インターンシップ制度/その他の資格
 - 12 各学科の主な業種別進路

4年間の流れ

- 13 文芸学部の4年間

- 学科・専攻紹介**
- 15 文芸学部の学科・専攻紹介
 - 17 文学科 日本文学専攻
 - 20 文学科 英語英米文学専攻
 - 23 芸術学科 舞台芸術専攻
 - 27 芸術学科 造形芸術専攻
 - 31 文化・歴史学科
 - 36 デザイン学科*
 - 40 教養・基礎教育部門

奨学金

- 41 奨学金

大学院

- 41 総合文化研究科 (4専攻) 実学社会起業イノベーション学位プログラム

施設

- 42 施設紹介

※ 2027年4月 文化デザイン学科からデザイン学科に名称変更予定
*掲載されている学生の学年表記は、2025年度のもので、また教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

NEWS! 文化デザイン学科は2027年4月から「デザイン学科」へ。あなたの感性からデザインははじまる。AI時代にこそ輝く創造力

2016年に開設された文化デザイン学科は、2026年の開設10周年を契機に、2027年4月より「デザイン学科」に名称変更します。感性を土台に、空間・造形・視覚・社会のデザインを、食や香り、宇宙、福祉、医療、コミュニティなど幅広い分野へと広げ、進化させてきた私たちの挑戦を、よりわかりやすく伝えるためです。総合大学の強みを生かしながら、実践的なプロジェクトに取り組み、社会の課題を解決する力と新しいアイデアを生み出す力の両方を身につけます。AIが進化する時代に大切なのは、五感と共感から生まれる三つの力——「感じとる力」「かたちにする力」「つなぐ力」。その力で未来を描く。これが、近畿大学「デザイン学科」です。

文芸学部の最新の情報はここでチェック

随時更新中!

文芸学部のより詳しい情報については、文芸学部の公式ホームページをご覧ください。「最新の研究業績」、「文芸学部のトピックス、イベント、講演会、舞台公演、展覧会」などのさまざまな最新情報も入手できます。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

詳細はこちらから <https://www.kindai.ac.jp/lit-art-cul/>

学びの特長

文学、歴史、文化、思想、芸術、コミュニケーションの知識や技能を身につけ、社会に対し創造的な貢献ができる人を育成するため、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます。プロジェクトのなかには企業と連携し、実学として商品開発やデザインなどを学ぶ機会もあります。

文芸学部 全学科・専攻

文芸フェスタ『たね』

文芸学部では、「文芸フェスタ」という学科専攻や教員と学生の垣根を越えたイベントを実施しています。2025年度は「たね」というテーマを掲げ、写真コンテストや新任の教員を紹介するシンポジウムのほか、東京芸術大学学長の日比野克彦さんの講演会やマンガ朗読イベントなど、さまざまな企画を行いました。



文理融合研究プロジェクト

文芸学部×生物理工学部「もの・仕組みづくり総合学習」

文芸学部と生物理工学部が連携し、文系と理系の学生が特定のテーマについて一緒に学ぶ講義科目「もの・仕組みづくり総合学習」を開講しています。両学部学生の「文理融合の発想」による問題解決能力の向上をめざします。「発酵食品」をテーマに3日間にわたり、文系・理系の講義(日本とヨーロッパの発酵食品文化、発酵食品の種類や原料、製造方法について)と和歌山県での現地実習を行い、学んだことを生かしたディスカッション・プレゼンテーションを実施します。



海外留学

語学力向上と異文化理解を図り、新しい自分を発見

文学科 英語英米文学専攻を中心に、マレーシアやオーストラリアの大学へ約3カ月間の留学を実施し、留学前の手続きから留学中のケアまでサポートしています。また、成績優秀者は留学期間中、本学授業料の一部もしくは全額が免除されます。留学先での授業だけでなく現地生活を体験することで、語学の運用能力を向上させます。



文学科 英語英米文学専攻

留学報告会

2025年度の学部プログラムの制度を利用してオーストラリアとマレーシアに留学した学生たちの、留学体験報告会をオンラインで実施しました。プレゼンテーションは英語で行われ、留学前と比べると、英語の発音や流暢さの向上など、現地で身についた語学力がひと目でわかる発表でした。たくさんの貴重な学びと思いが、写真の数々とともに報告されました。この発表は、2026年度に留学を希望する学生に向けて公開されます。

※文学科 英語英米文学専攻では、留学は必修ではありません。



芸術学科 舞台芸術専攻

地域連携アートプロジェクト

たんぼぼの家アートセンターHANA、NPO法人アジアハウスとの共同制作

舞台芸術専攻では、たんぼぼの家アートセンターHANAの障がい者メンバーの舞台作品「贅沢な時間」の上演や、NPO法人アジアハウス子ども劇団・生野こもれび保育園との公演の共同制作を行っています。学生たちは、障がいのある方々や異なる文化にルーツを持つ子どもたちとその家族、施設の先生方や地域の人々などとの関わりによって生み出されるさまざまな視点を体験します。こうした経験を通して、誰一人として社会から取り残さないという理念を学習し、人々が抱えるさまざまな問題と向き合い、その解決に向けて舞台芸術というツールを用いることで、差別や偏見のない多文化共生の地域社会実現に向けてともに活動しています。



株式会社空き家総合研究所との「地域の物語プロジェクト」短編朗読劇「東大阪ローカルリーディング」を上演 —地域と演劇のあり方を探る—

株式会社空き家総合研究所と協力し、近畿大学のある東大阪市の歴史や商店街での出来事を物語にした「地域の物語プロジェクト」として短編朗読劇を上演しました。同社は、大阪府八尾市、東大阪を中心に、空き家再生と地域の子もたちが通う演劇教室の運営を行っており、本学の卒業生が代表を務めています。東大阪市内の公共施設や商店街などで取材した内容や感じたことをもとに舞台芸術専攻の学生らが台本を創作し、2023年12月に本学実学ホールで複数作品による短編朗読劇「東大阪ローカルリーディング」を上演しました。東大阪市の歴史や商店街での出来事を「物語」にして、地域の歴史や文化に気づき、地域と演劇のあり方を探っています。



芸術学科 舞台芸術専攻、文化・歴史学科、デザイン学科※

学外プロジェクト

「歴史とアートの体験イベント at 河内寺廃寺跡史跡公園」

芸術学科 舞台芸術専攻、文化・歴史学科、デザイン学科が協力し、東大阪市の古代寺院の史跡公園を舞台として、地域の方々との交流を目的に、鏡造りワークショップやコンテンポラリーダンス、踊り念仏など時代を超えたパフォーマンスイベントを開催しました。



デザイン学科※

コンセプトルームデザイン

ジャンカラに近畿大学コラボルームが出現

ジャンカラを展開する株式会社TOAIとデザイン学科空間デザインゼミ有志は、布施駅前的大型カラオケ店「ジャンカラ ディープ布施店」に4室の近大ルームを作りました。地元東大阪の工場の雰囲気を生かした「ガレージルーム」と、近大の派手で元気なイメージを表現した金づくしの「ゴールドルーム」の2種類です。企画からプレゼンテーション、設計、施工までの本格的なプロジェクトとして実社会とのつながりを体験できた、デザイン学科ならではの学びでした。カラオケに行くときは近畿大学コラボルームをぜひ活用ください。



※ 2027年4月 文化デザイン学科からデザイン学科に名称変更予定

芸術学科 造形芸術専攻

社会連携アートプロジェクト

大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」
共創チャレンジ展の開催

2024年7月に近畿大学東大阪キャンパスにおいて、『アジア4大学アート・デザイン国際交流2024』近畿大学展を開催しました。本展覧会は、大阪・関西万博の参加型プログラム「TEAM EXPO 2025」共創チャレンジ「アートとデザインで平和を！」の一環として実施するもので、アジア3カ国(日本・台湾・韓国)から4大学の学生・教員89名が参加しました。



学内連携プロジェクト

ビブリオシアター×アート
「Expanded: 図書とアート展」の開催

近畿大学東大阪キャンパスの図書スペース「ビブリオシアター」と連携し、造形芸術専攻(絵画、版画、イラストアート)の学生による作品展を実施しています。近畿大学独自の図書分類法「近大INDEX」をテーマに、アート作品を制作することで来場者は本棚ごとに「図書とアート作品」の関係性を考えるなど、芸術を通じた特別なコミュニケーションを体験することができます。



「大阪韓国映画祭」の公式ロゴをデザイン

駐大阪韓国文化院の依頼を受け、文化交流促進と活性化を図る

駐大阪韓国文化院主催の「大阪韓国映画祭」の公式ロゴを造形芸術専攻の学生がデザインしました。日本の若者をはじめとする幅広い世代にこの映画祭をアピールし、継続的なPRに生かせるデザインにしてほしいという依頼を受け、イベント名の日本語表記とハングル表記をモチーフに、両国の未来をイメージする鮮やかな色彩を用いて、ポップで明るい印象が伝わるようにしています。採用に至らなかった作品も、映画祭会期中に会場に展示され来場客に披露されました。さらに学生らは映画祭運営にも協力し、イベントの進行に携わりました。駐大阪韓国文化院とのコラボレーションを通じて、日本と韓国の文化交流促進と活性化を図っています。本映画祭は、毎年11月ごろに行われています。



学生がラッピングデザインを手がけた

サカイ引越センターのPRトラックが完成

株式会社サカイ引越センターとの産学連携の共同研究活動として、同社のPRトラックのラッピングデザインを手がけました。2025年4月17日に近畿大学東大阪キャンパスにて、担当した学生が参加する完成披露会を実施しました。完成デザインをトラック3台にラッピングし、同社と近畿大学の共同研究活動のPRに活用しています。



日韓国交正常化60周年記念認定事業

「日韓大学国際交流展2025」

外務省認定の日韓国交正常化60周年記念事業の一環として、日韓4大学による交流活動を行いました。その取り組みとして、近畿大学と韓国の大学の学生・教員が制作した95点のポスター作品を展示するポスター展覧会「日韓大学国際交流展2025」を開催しました。



デザイン学科※

ホスピタルアート

「芸術から医学まで」総合大学である近畿大学ならではの
文芸学部－医学部連携プロジェクト!!

デザイン学科は近畿大病院と連携して「ホスピタルアート」のプロジェクトを実践しています。ホスピタルアートとは、病院を単なる治療空間とするのではなく、アートの力によって、心安らぐ人間らしい豊かな空間として提供することです。近年では医学部の学生たちもホスピタルアートを学んでいます。院内で美術展やパフォーマンス、音楽会などを開催し、新しい病院のあり方をプロデュースしています。



フューチャー アンビエント プロジェクト

Future Ambient Project

近未来の環境のための感性デザインプロジェクト

宇宙での生活とは? 動物のための環境デザインとは? 音の高さで味が変わる? 昆虫食は救世主? Future Ambient Projectは、自分の周りの環境を新しい目で見つめ直し、独自の方法で分析してそこから新しいアイデアを生み出すことを目的としたプロジェクトです。多様なワークショップを通して近未来の環境を構想し、中長期的な展望のもとで、何を問うべきかをゲスト・アーティストや科学者とともに検討し、イノベーションにつなげます。デザイン学科ならではの挑戦です。



東大阪市のシニア世代が音楽でつながる

文化による社会参加のカタチをプロデュース

東大阪市が主催し、株式会社ウェルビーイング阪急阪神などが企画運営する事業「トルクひがしおおさか」の一環で、65歳以上の市民が音楽を通じて新しい仲間と出会うワークショップをプロデュースしました。事前にシニア世代が好む歌謡曲をリサーチし、ラジオ番組を模した演出で、「夏祭り」「誰かとともに歌いたい」「一人でいてもさびしくない」などのテーマで選曲。会場の「MACHICOCO CAFE」では、参加者一人ひとりのエピソードに耳を傾けつつ、ときに合唱し、歌詞の穴埋めクイズも実施。学生ならではの感性でシニア世代の交流を生み出すこの企画は、好評を博しています。



@aroma×デザイン学科

嗅覚文化を創造するーアロマ空間デザインプロジェクト

デザイン学科にはアロマ空間デザインを実践的に学ぶ演習があります。一流のアロマ空間デザイナーの指導のもと、匂い・香りへの気づきからエッセンシャルオイルの蒸留・調合・実演までを多角的に学ぶことができます。五感のなかで嗅覚を重視する人はそれほど多くないかもしれませんが匂い・香りは私たちの意識の背後から、身体や感情に働きかけ、記憶にも深く浸透します。このプロジェクトでは、新たな嗅覚文化デザインの担い手を育成し、長期的なビジョンのもとで厚みのある嗅覚文化を創造することをめざしています。



長瀬駅前「近大通り」看板

30年ぶりのデザインリニューアルプロジェクト

近畿大学の最寄駅である近鉄「長瀬」駅から近畿大学西門まで続く近大通り商店街のアーチ看板の30年ぶりのデザインリニューアルを、文化デザイン学科の藤井いちのさんが担当しました。経営学部のリサーチにもとづきデザインの方向性を決めたと、NHK「おちょやん」のタイトルも手がけた看板屋・グラフィックデザイナーの廣田碧さんによるワークショップを通じて、普通デザインすることのない巨大なサイズの看板のデザイン方法を学習。その後1年生から3年生までの有志学生がそれぞれデザイン案を提案し、学内アンケートによって最終的に藤井さんの案が採用されました。



学びのフィールドは世界、留学のチャンスが広がる

文芸学部では学部独自の語学留学プログラムを用意しています。

英語を集中的に学ぶ通年・半期留学によって飛躍的に語学力を伸ばすことが可能です。

文学科 英語英米文学専攻だけでなく、全学科・専攻で異文化を体験するチャンスが広がっています。

文芸学部の留学先

マレーシア サンウェイ大学

アジアトップ2%に属するマレーシア国内トップレベルの大学で、90カ国以上からやって来た12,000人以上の学生たちと、ともに学ぶことができます。



オーストラリア サザンクロス大学

オーストラリアのなかでもとくに美しい環境だと褒め称えられる、ニューサウスウェールズ州北部に位置する公立大学。観光学などで有名です。



※授業は英語で行われます。

夏季・春季短期留学

ニューージーランド ワイカト大学

1964年に設立され、アート、コンピューター、教育、エンジニアリング、法律などの学部を擁する国立大学です。総学生数は13,000人以上、そのうち約2,000人は留学生で80カ国以上の国々からの学生が学ぶ国際色豊かな大学です。



マルタ共和国 マルタ大学

ヨーロッパの哲学、神学、医学教育の発展に寄与してきた大学です。地中海の交差点に位置するため、400年の歴史において国際学術交流の中心地として機能してきました。現在は14の学部、数多くの研究機関や研究センター、3つのスクール、1つの短期大学で構成されています。



※授業は英語で行われます。

留学の単位認定状況

	通年留学	半期留学
文学科 英語英米文学専攻	最大40単位	最大20単位
文学科 英語英米文学専攻 以外	海外での成績によって学科により判断	

※上記の留学中の単位が、近畿大学の卒業要件単位として認定されます。
※現地の情勢により変更または中止になる可能性があります。

留学の目的

留学先の授業だけでなく現地生活を体験することで、語学力を向上させます。また大学生として、将来、社会に出るまでに、身につけておくべきマナーや常識を、海外での団体生活のもとで身につけます。

文芸学部独自の語学留学プログラム体験談

実践的な英語を肌で感じることができました

マレーシアでの半期留学では、実践的な英語力を養い、他国の方との異文化交流も楽しむことができました。英語でコミュニケーションが取れば世界中の人と関わることができると痛感。将来は英語を生かせる職業に就きたいと考えています。

文学科 英語英米文学専攻[4年]
京都府立山城高校出身



近畿大学の国際交流プログラム ※現地の情勢等により変更または中止になる場合があります。

短期 語学研修

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

夏期や春期休暇を利用した、約3～4週間の短期海外留学制度。海外の大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学力レベルが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

実施大学

※2025年度実績

カナダ	カルガリー大学 プリティッシュ・コロンビア大学	オーストラリア	サザンクロス大学ゴールドコースト校 サザンクロス大学リズモア校	ニュージーランド	ワイカト大学	フィリピン	エンデルラン大学 漢陽大学	韓国	高麗大学	台湾	台湾師範大学
-----	----------------------------	---------	------------------------------------	----------	--------	-------	------------------	----	------	----	--------

留学制度

1または2学期で確かな実力を身につける長期留学。単位の認定により、4年間で卒業が可能です。

本学による審査を経て、交換・派遣・認定留学をした場合、留学期間が本学での修業年限に算入され、専門分野に応じた科目が単位認定されます。また、本学から奨励金を給付します。留学可能な時期や単位認定の範囲は、各学部のカリキュラムに応じて異なります。

交換・派遣留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定する大学へ留学し、専門分野を学びます。
認定留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定していない大学へ留学し、専門分野を学びます。

国	大学名	国	大学名	国	大学名	国	大学名		
アメリカ	ノースカロライナ大学・ウィルミントン校 ボイシー州立大学 セントラルフロリダ大学 ストックトン大学 ニューヨーク州立大学ブルックリンカレッジ	フランス	リール・カトリック大学ヨーロッパスクール・オブ・ポリティカル・アンド・ソーシャルサイエンス (ESPOL) モンペリエ大学企業経営学院	チェコ	チェコ生命科学大学 ベズミアレム・ヴァキフ大学	台湾	長栄大学 国立台北商業大学 国立中興大学		
カナダ	セント・トーマス大学 プリンスエドワードアイランド大学 レジャイナ大学 フレーザー・バレー大学	ドイツ	ルーヴル・ヴァリエ大学 フンテリス応用科学大学 ハンゼン応用科学大学	トルコ	カラビュク大学 イスタンブール大学 慶熙大学 仁荷大学 釜山外国語大学 国民大学 ソウル市立大学	中国	香港樹仁大学 澳門科技大学 嶺南大学 大連理工大学 杭州師範大学 東北大学 上海師範大学 鄭州西亞學院		
オーストラリア	ウーロンゴン大学 ウエスタンシドニー大学	オランダ	HZ応用科学大学 ロッテルダム応用科学大学 ウインデスハイム応用科学大学 アヴァンサス応用科学大学	韓国	漢陽大学 韓国外国語大学 西江大学 漢城大学 西京大学 輔仁大学 開南大学 亞洲大学 逢甲大学 淡江大学	フィリピン	フィリピン大学 ビヌス大学 テイラーズ大学 マラヤ大学 タマサート大学 ホーチミン市外国語情報技術大学 FPT大学 SDU大学		
ニュージーランド	ワイカト大学	イタリア	シエナ大学 トリノ大学 ローマ・ラ・サピエンツァ大学 ノルマンディビジネススクール	スペイン	マラガ大学 ラモン・リュイ大学ラ・サリエ リエージュ州高等教育学院 ルーヴェン・リンブルグ大学 トーマス・モア応用科学大学 エフェック高等教育学院 ブダペスト・メトロポリタン大学	インドネシア	ビヌス大学	アメリカ	サンフランシスコ州立大学 カリフォルニア州立工科大学ボモナ校 カリフォルニア大学リバーサイド校 ハワイ・バシフィック大学 カリフォルニア州立大学サンバナーディーノ校 カリフォルニア州立大学イーストベイ校 カリフォルニア州立大学チャネルアイランド校 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) エクステンション カリフォルニア大学デービス校 カリフォルニア大学バークレー校 チャタム大学 カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 カリフォルニア州立大学モントレーベイ校 ボストン大学 ハートフォード大学 シンシナティ大学 テンブル大学
オーストラリア	ウーロンゴン大学 グリフィス大学	イギリス	サセックス大学 ロンドンメトロポリタン大学 エセックス大学	台湾	国立陽明交通大学 南華大学 国立高雄大学 国立台北科技大学 国立台湾大学 東吳大学 中信金融管理学院 中原大学 国立成功大学	タイ	タマサート大学	オーストラリア	ワイカト大学 オタゴ大学
オーストラリア	ウーロンゴン大学 グリフィス大学	ドイツ	デュッセルドルフ応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ワームズ応用科学大学	ベルギー	ルーヴェン・リンブルグ大学 トーマス・モア応用科学大学 エフェック高等教育学院 ブダペスト・メトロポリタン大学	タイ	タマサート大学	ニュージーランド	ワイカト大学 オタゴ大学
オーストラリア	ウーロンゴン大学 グリフィス大学	フランス	EDC PARISビジネススクール パリのラ・ヴィレット建築大学	ハンガリー	ブダペスト・メトロポリタン大学	タイ	タマサート大学	ハンガリー	ペーチ大学
オーストラリア	ウーロンゴン大学 グリフィス大学	ドイツ	ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ワームズ応用科学大学	スウェーデン	カールスタード大学	タイ	タマサート大学	ポーランド	アダム・ミツイエヴィチ大学
オーストラリア	ウーロンゴン大学 グリフィス大学	ドイツ	バーデン・ヴュルテンベルク連邦州立大学ラーベンスブルク バーデン・ヴュルテンベルク連邦州立大学ハイルブロン ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ワームズ応用科学大学	オランダ	HZ応用科学大学 ロッテルダム応用科学大学 ウインデスハイム応用科学大学 アヴァンサス応用科学大学	韓国	漢陽大学 韓国外国語大学 西江大学 漢城大学 西京大学 輔仁大学 開南大学 亞洲大学 逢甲大学 淡江大学	アメリカ	サンフランシスコ州立大学 カリフォルニア州立工科大学ボモナ校 カリフォルニア大学リバーサイド校 ハワイ・バシフィック大学 カリフォルニア州立大学サンバナーディーノ校 カリフォルニア州立大学イーストベイ校 カリフォルニア州立大学チャネルアイランド校 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) エクステンション カリフォルニア大学デービス校 カリフォルニア大学バークレー校 チャタム大学 カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 カリフォルニア州立大学モントレーベイ校 ボストン大学 ハートフォード大学 シンシナティ大学 テンブル大学

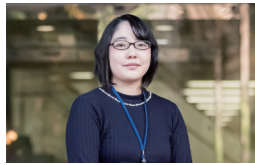
2026年2月時点

文芸学部で培ったものを社会で生かしている卒業生たち

文芸学部の大きな特色の一つが、進路の幅広さです。専門知識を生かした職業だけでなく、在学中に身につけた豊かな教養や感性、創造力などを多彩なフィールドで発揮しています。

OB・OGメッセージ

※ 2027年4月 文化デザイン学科からデザイン学科に名称変更予定



文学科 日本文学専攻

2015年卒業

大阪大学附属図書館 勤務

大好きな図書館業務の表と裏を知り
利用者に喜ばれる存在として活動し続けたい!

高校生の頃から「将来は図書館司書に」と決めていました。夢がかなって、大阪大学附属図書館の利用支援課で働いています。正面玄関を入ったところのメインカウンターが私の持ち場で、本の貸出・返却、利用案内、蔵書管理などを担当。学生時代には、図書館をよく使っていましたし、図書館でのアルバイトも経験したので、仕事にすっとなじめました。私は利用者と交流することが好きで、不安げにやってきた学生にアドバイスをし、笑顔で帰っていくのを見ることがうれしいですね。それが、やる気の源です。これからは、目録作成など裏方の仕事も経験し、プロとしての引き出しを増やして、ふたたびカウンターに戻ってきたいと思っています。



芸術学科 舞台芸術専攻

2017年卒業

公益財団法人名古屋文化振興事業団 勤務

恩師や友人に支えられ叶えた「劇場で働く」という夢
文化芸術を通して人々の暮らしを豊かにしたい!

「好きなことを仕事にしたい」を軸に就職活動を行っていました。現在、当財団が管理する名古屋市内23の文化施設が実施する事業の経営戦略やサービス方針を企画・検討しながら、各施設や名古屋市との調整役を担っています。在学中は舞踊創作を学びながら舞台監督として裏方も経験。ベルギーでの国際交流企画や劇場へのインターンシップ、国際芸術祭への出演や学生舞踊連盟での活動など多岐にわたる経験で培ったコミュニケーション能力は、卒業後も生かすことができています。文化芸術の力と劇場という場を通して、一人でも多くの方の暮らしを豊かにしていきたいです。



文化・歴史学科

2018年卒業

島根県・益田市役所 勤務

対話を軸にした地域づくりを実現したい
学生時代から続く、生きる学びをこれからも

私は大学で倫理・哲学を学んだ後、地元である島根県益田市の市役所職員としてインターンしました。益田市が力を入れているのは、自分がどう在りたいか考え、そのライフキャリアを実現するための「ひとづくり」。都会と比べて何も無い、人口の少ない田舎だからこそ、新しい価値観、居場所、人とのつながりを作り出せる。そんな暮らしができるまちをめざしています。ひとづくりでは人との対話を大切にしていますが、対話に必要な言葉の伝え方・資料の作り方・話題を深掘りする考え方など、大学でプレゼンやディベートを繰り返すなかで試行錯誤したことが仕事にそのまま生きていて、驚くほど実感しました。学生時代の学びや経験は私の大きな力になっていて、今でも私を支えてくれています。



文学科 英語英米文学専攻

2025年卒業

株式会社三菱UFJ銀行 勤務

物語を読むように、取引の背景を理解する
英語とともに歩む国際金融の仕事

英語を使って人の役に立つ仕事がしたいと考え、現在は三菱UFJ銀行の外国送金担当部署で働いています。送金業務は事務作業に思えますが、国内外の取引を円滑に支える重要な役割を担っており、高い正確性と責任感が求められます。業務では、送金内容を正確に読み取り、その背景や意図を理解する力が欠かせません。専攻では、作品を読み解き、時代背景や作者の意図を考察する力を養いました。文学作品を通して培った、文脈を踏まえて理解する姿勢は、現在の業務とのつながりを感じます。在学中は留学や教職課程を通じて、言語を「使うこと」だけでなく、「相手に伝わる形で考えること」の大切さを学び、この経験は、相手の立場を意識しながら正確に業務を進める現在の仕事にも生かされています。



芸術学科 造形芸術専攻

2024年卒業

サンエックス株式会社 勤務

恩師に支えられ叶えた「デザイナーになる」という夢
かわいいをもっと多くの人に届けたい!

私はキャラクターメーカーのデザイナーとして、キャラクター商品のデザインや、メインビジュアルの作成、ライセンスグッズの監修業務などに携わっています。デザインについて悩むことも多いですが、自分がデザインした商品が店頭に並んでいるのを見るとやりがいを感じます。専攻していたイラストアートゼミでは、それぞれの個性を生かして、自由に課題制作に取り組みさせていただき、自分の思う『かわいい』を追求することができました。就職活動ではポートフォリオの提出が必須であったため、見せ方を試行錯誤しながら先生にサポートしていただき制作しました。今後もあるような商品のデザイン制作に挑戦して、たくさんの人に『かわいい』を届けられるデザイナーをめざしたいです。



文化デザイン学科*

2020年卒業

株式会社大広 勤務

実学教育で得た実践力を武器に日々鍛錬
常識にとらわれず多角的な活躍をめざしたい

広告会社のプランナーとして、オンラインイベントの企画提案やイベントで使用する画像や動画の制作などに携わっています。苦勞することも多いですが、自分のアイデアが取り入れられ、成果が目に見えてわかるので、日々やりがいを感じています。在学中は実践的な講義が多く、学生のうちから企業の方と連携を図ることも多かったため、就職後も身構えることなく、前向きに業務に励むことができています。なかでも産学連携プロジェクトとして東大阪市のブランディングに携われたことは、とても良い経験で、身につけた知識や経験を大いに生かすことができています。「前提を疑え」という恩師から教わった言葉を胸に、クリエイティブなプランナーをめざしていきたいです。

※所属は取材当時のものです。

教職課程をはじめ さまざまな資格取得をサポート

資格

資格取得のための課程

	文学科		芸術学科		文化・歴史学科	デザイン学科*	備考
	日本文学専攻	英語英米文学専攻	舞台芸術専攻	造形芸術専攻			
教員免許状	国語(中一種)(高一種)	英語(中一種)(高一種)	国語(中一種)(高一種)	美術(中一種)(高一種) 工芸(高一種)	社会(中一種) 地理歴史・公民(高一種)	—	教職課程を受講し、所定の単位を修得すること 中一種:中学校教諭一種免許状 高一種:高等学校教諭一種免許状
図書館司書	○	○	○	○	○	○	司書課程を受講し、所定の単位を修得すること
学芸員	○	○	○	○	○	○	博物館学課程を受講し、所定の単位を修得すること

図書館司書、学芸員についてはP.11「その他の資格」を参照してください。
※ 2027年4月 文化デザイン学科から名称変更予定

小学校教諭免許取得プログラム

小学校の先生もめざせる小学校教諭免許取得プログラム

大学の卒業要件と中学校教諭一種免許状または高等学校教諭一種免許状の取得要件を満たし、当プログラム(提携大学の通信教育課程)に必要な単位を修得すると、小学校教諭免許状を取得することができます。

※大学の学費に加えて提携大学での履修料などが別途必要になります。

美術に対する関心や魅力を 改めて気づかせられる教師になりたい!

教師という職業に憧れたきっかけは、高校生のときに恩師から「人に教えること」で得られる喜びについて教えていただいたからです。より良い教師になることをめざし、教職課程では教科に関する学びだけでなく、指導案作成などの教科教育法や児童に関する発達心理学など、将来子どもたちと関わるにあたり有益な学びを習得しています。また、グループワークや模擬授業を通して、人前で話す力やコミュニケーション能力を高めることもできたと感じています。教員志望の学生が自主運営する「教職ナビ」にも所属し、同じ目標を持つ仲間と夢に向かって日々頑張っています。将来は授業を通して、子どもたちに美術でしか得られない学びを伝えられる教師になることが目標です!



芸術学科 造形芸術専攻[4年]
大阪府立工芸高校出身

文学の魅力 楽しく伝えられる教師をめざします!

将来のキャリアを考えるなかで、国語教師になりたいという夢と民間企業への就職の間で悩んでいたところ、興味があった日本語や文学を学び、教員免許の取得もめざせる文学科 日本文学専攻が自分に合っていると思い志望しました。長期間にわたる教員採用試験のなかで不安を感じ、一時は就職活動も行いましたが、教職ナビの仲間や先生方に支えられ、やっぱり教師になりたい!と再起。1日8時間ほど試験対策に取り組み、無事教員採用試験に合格することができました。私のモットーは「まずは自分が授業を楽しむこと」です。笑顔を絶やさず、楽しいと思ってもらえる授業を心がけ、文学の魅力を通して生徒たちを鼓舞できる国語教師をめざしたいです。



文学科 日本文学専攻[2024年 卒業]
奈良県立高田高校出身

スクールインターンシップ

教員をめざす学生の就業体験。教育実習ではできない経験を積む

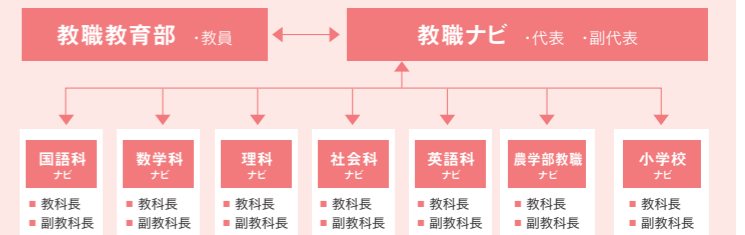
スクールインターンシップとは、主に教職を志望する学生が教育現場での経験を積むために小学校、中学校、高等学校、特別支援学校などの協力を得て学校現場に入り、授業補助、部活動、学校行事、事務などの実務経験をすることで単位が認定される活動です。通常行われる教育実習が教科指導を中心としているの異なり、スクールインターンシップは教員の仕事全般に接することで、学校現場に対する理解を深めます。教育活動の手助けをし、児童・生徒を教え導くという、大学内では得られない体験を通して、教員を志望する者としての責任を自覚するとともに、人間的にも成長できる良い機会となっています。

教員志望の学生が自主運営するサークル

教職ナビ

教員採用試験合格をめざし切磋琢磨!

教科ごとに活動する自主サークルで、学生が主体となって運営しています。教職教育部の教員によるサポートを受けながら面接練習や模擬授業を行うほか、情報の交換・共有によって採用試験や将来の教職に対する意識が高まります。また、上級生が自身の経験を後輩に伝えるなど、効果的な学びの場になっています。



上記構成図の代表、副代表、教科長、副教科長は全て学生が担当しています。

インターンシップ制度

現場で学ぶことでさまざまな気づきを得る

文芸学部のインターンシップは、3年生が対象。
 行政機関から一般企業、各種研究機関まで業種は広範囲におよび、主に夏期休暇期間中に行われます。
 就業体験前には、マナー研修も実施されるので安心。
 研修先と担当教員の双方から高評価を得られれば、自由選択科目「インターンシップ(2単位)」が認定されます。

インターンシップ体験談

実践的な企業課題への挑戦を通して、価値を生み出す力と将来像を再認識



10日間のインターンシップでは、企画営業とプランナー・デザイナーの業務を体験。実際の企業課題に取り組みました。市場調査から企画立案、プレゼンまでを一貫して行うなかで、課題の本質を見極める視点や相手の想いを引き出すヒアリング力の重要性を実感し、職種ごとの視点を持ち寄り、伝え方を工夫することで企画の価値が高まることも学びました。社員の方々と向き合いながら取り組んだ経験は、働くことの楽しさを知ると同時に、自身の強みや課題を見つめ直す機会となりました。さらに、限られた期間で成果を出すためのプレゼン構成力や、チームで意見をまとめアウトプットへ落とし込むコミュニケーション力も鍛えることができました。この経験を通して、人々、想いが交わることで生まれる価値を形にする「場」を創りたいという将来像を再認識しました。

文化デザイン学科[※] [3年]
 兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

※ 2027年4月 文化デザイン学科からデザイン学科に名称変更予定

その他の資格

司書課程

公立図書館員になるために必要な図書館司書の資格取得課程。資料の整理技術や情報処理に関する専門能力を身につけたスペシャリストとして、図書館はもちろん、さまざまな職場での活躍をめざします。本学では、司書資格はもちろんのこと、検索技術者検定、ファイリングデザイナー検定、文書情報管理士などの関連資格取得も可能なカリキュラムを提供しています。

博物館学課程(学芸員)

学芸員資格を取得する課程です。学芸員とは、博物館や美術館などで資料の収集・保存、調査研究、展示などを担当する専門家のこと。専門知識はもちろん、展示を企画し実現するための構想力や実行力、幅広いジャンルの人と円滑にコミュニケーションをとる能力も必要です。文芸学部では、学芸員資格を、文化に対する高い関心と教養を備えていることを示す資格として重視しています。本課程では、ミュージアムに関わる専門知識の習得や学外実習での学びを通して、さまざまな場面で文化を支えられる人材になることをめざします。

日本語教員養成課程

国際化が進む現代社会では、日本語の習得を望む人の増加とともに日本語教員の需要も高まっています。文芸学部ではこのような社会的ニーズにこたえるため、日本語教員養成課程を設置し、日本語教員の養成を行っています。課程の必修科目「日本語音声学」「日本語教育文法」「日本語教授法1~4」では、実践的な知識とスキルの習得を重視。課題やロールプレイを通して基礎を学び、最終的には実際の日本語学習者に教える教育実習を行います。

日本語教員養成課程 修了者インタビュー

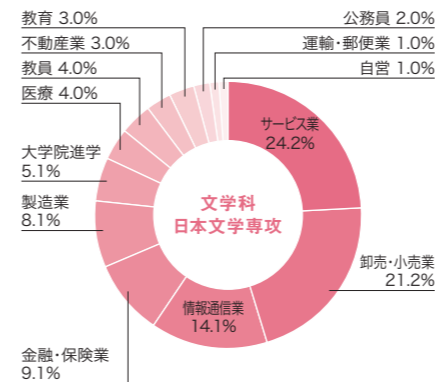
日本語教員に必要な不可欠な知識やスキルを学び、日本語で世界とつながる



高校の頃に教員をめざし、国語教員、日本語教員に必要な項目を学ぶ環境が整っている文学部 日本文学専攻 言語・文学コースに入学。ここでは、日本語の発音方法や日本語文法などの基礎的な知識が学べる授業をはじめ、実践的な指導のスキルが学べる授業など、基礎から応用まで教えていただけます。現在私は日本語学校でクラス担任を通じて、さまざまなレベルの学生に日本語を教えています。大学で学んだ知識やスキルが日々の授業で多分に生かされていると感じています。学生の日本語上達はもとより、日本語で意見交換ができるのもうれしいです。私にとって日本語で世界中の人々や国々と相互理解が図れることが、一番のやりがいです。

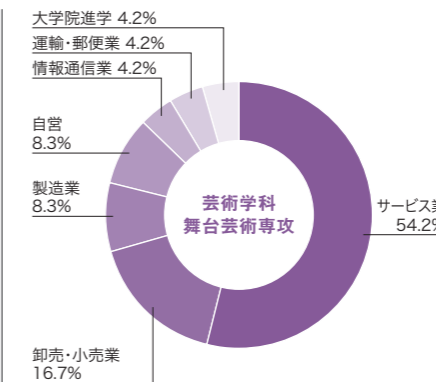
文学部 日本文学専攻 [2021年 卒業]
 大阪府・近畿大学附属高校出身
 勤務先：国際こは学院日本語学校

各学科の主な業種別進路 2024年度卒業生の実績 (順不同)



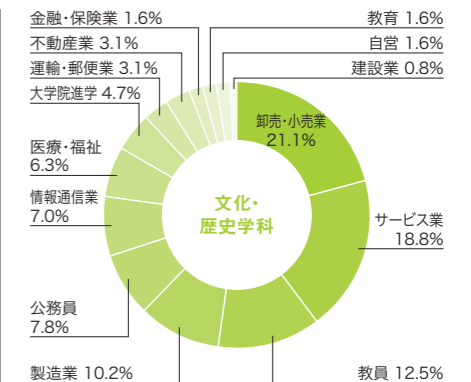
主な就職先

- 大阪市教育委員会
- 大阪府役所
- 星野リゾート・マネジメント
- 厚生労働省
- 内田洋行
- 紀陽銀行
- 南都銀行
- デュプロ
- 熊本県民テレビ



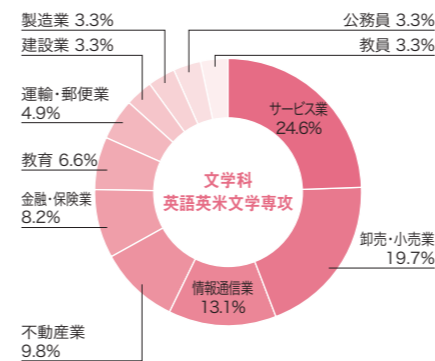
主な就職先

- 近鉄・都ホテルズ
- 京阪電気鉄道
- 吉本興業
- 志摩スペイン村
- ホテル京阪マネジメント
- ケシオン
- 共立映像
- 京都府教育委員会
- 姫路文学館



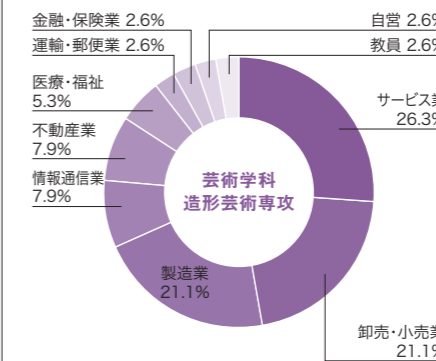
主な就職先

- 大阪府庁
- 良品計画
- 日本製鉄
- サイバーエージェント
- 船井総合研究所
- グラクソ・スミスクライン
- コーエーテックモゲームス
- ソフトバンク
- JCOM



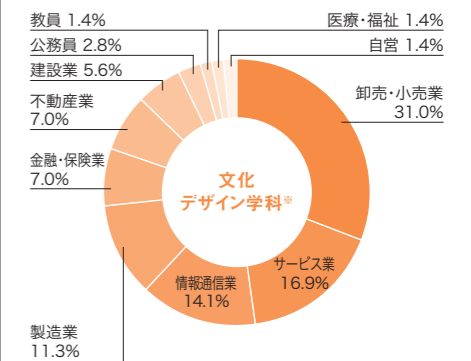
主な就職先

- ニトリ
- 三菱UFJ銀行
- オルビス
- 近鉄百貨店
- 南都銀行
- 住友電工情報システム
- 福岡県教育委員会
- 財務省
- 文京区役所



主な就職先

- アイリスオーヤマ
- 紀伊國屋書店
- 大阪信用金庫
- ZIPAIR Tokyo
- 山村フォトニクス
- 大阪府教育委員会
- 多治見市陶磁器意匠研究所(研修生)
- 富山市立富山ガラス造形研究所(研修生)



主な就職先

- TASAKI
- カインズ
- スクウェア・エニックスホールディングス
- 紀陽銀行
- 大阪信用金庫
- 兵庫県庁
- アットアロマ
- 大伸社ディライト
- 東京インテリア家具

割合の合計は、端数処理の関係で100%にならないことがあります
 ※ 2027年4月 文化デザイン学科からデザイン学科に名称変更予定

文芸学部 特化型業界研究会

文芸学部では、独自の就職支援イベントとして、文芸学部学生の就職先としてニーズや親和性の高いデザイン、メディア系の有名・優良企業を中心に大学にお招きし、各企業の概要や採用についてお話しいただく「文芸学部 特化型業界研究会」を実施しています。2025年度は5日程で計9社にお越しいただき、延べ440名以上の学生が参加しました。競争率の高い人気企業のお話を、本学文芸学部生に限定された、少人数かつ近い距離感で、詳しくお話しを伺える大変貴重な機会です。



協力企業(一部抜粋)



・PRODUCT'S・

4年間の流れ

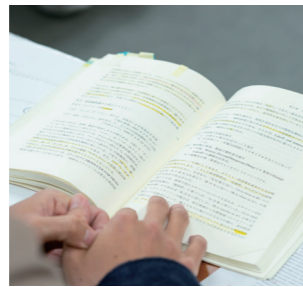
文芸学部での4年間は
基礎を培い、専門的に学び、研究テーマを追う



文学科 **文化・歴史学科** **デザイン学科**※

4年間の学びを知る
まずは学問の基礎的素養を身につける

専門分野へ進む前には、豊富な知識や技術、多面的な視点を持つことが重要です。また英語の基礎力も不可欠です。1年次前期の「近大ゼミ」は少人数制で、担当教員のもと、学問に必要な基礎力を養い、本学部で何を学ぶのかを考えながら、日常的な学修をサポートします。



文学科 **文化・歴史学科** **デザイン学科**※

興味ある分野を見つける
基礎力を生かして、専門分野を究める

1年次に身につけた基礎的素養を土台に、専門分野に取り組みます。自分の興味の対象を見つけ、研究テーマの決定へとつながっていきます。



文学科 **文化・歴史学科**

自らの興味を深める
研究テーマを探究するゼミがスタート

3年次になると、いよいよゼミが開始されます。各学科・専攻のゼミは少人数制となっており、担当教員から一人ひとりの興味や学習進度に合わせたきめ細かい指導を受けられるのも特筆すべき点。フィールドワークや実習なども数多く実施され、学内で学んだことを五感で感じることで学習意欲がさらに深まります。



文学科 **文化・歴史学科**

独自性の高い研究に取り組む
4年間の学びの集大成に取り組む

講義や専門ゼミ、フィールドワークなど、本学部での3年間で培った知識や体験を通して、自らの専門分野の研究を完成させるのが4年次の課題。4年間で学んだ知識、分析力、思考力、発想力などを総動員し、独自の研究を一つの形にまとめ、卒業論文として仕上げます。



芸術学科

表現の基盤となる知識を習得
芸術の基礎を幅広く学ぶ

舞台芸術専攻では、実習と講義の両面から舞台芸術を学ぶうえで必要な基礎を身につけます。造形芸術専攻では、多彩な専門分野での学びを通して、芸術を学び、表現するうえで欠かせない知識を得るとともに視野を広げます。



芸術学科

進路を意識した学びを開始
専門性を高め磨いていく

自分の希望する進路に沿った学びをさらに深め、磨きをかけていく学年。実習や講義を通して、表現力、技術、専門的な知識を深めます。



芸術学科 **デザイン学科**※

学内外への発信を試みる
創造する力、表現する喜びを深める

表現力・企画力をより一層磨き、学内外での実習公演、作品展、研究発表などに取り組みます。さまざまな発信の機会を持つことで、構想することへの探究心が増し、創造への意欲が高まります。



芸術学科 **デザイン学科**※

独自性の高い創作・研究に取り組む
4年間で育んだ創造・企画力をカタチにする

4年次には、「卒業制作展」「卒業プロジェクト」で成果発表を行います。各自が究めた専門的表現力を作品に集結。舞台芸術専攻では、舞台作品を創ったり、個人で卒業論文を執筆。造形芸術専攻では、作品の制作と展示。デザイン学科では、プロジェクト研究発表やデザインプレゼンテーションを行います。



※ 2027年4月 文化デザイン学科から名称変更予定

学びの領域を広げよう
充実したキミの4年間

カリキュラム 解説

大学生としての
土台をつくる
共通教養科目

大学生として学びの土台を築くために必要な科目群。幅広い知識を得ることは、専門分野を研究するうえでも重要で、発想力や分析力を養うことにもつながります。

特定の分野に
精通するための
専門科目

専門的な知識や技術を習得するための科目群。第一線で活躍するクリエイターや研究者である教員から直接指導を受けられます。

仲間とともに
研究に取り組む
ゼミナール

ゼミナールは、自分で見つけた研究テーマを掘り下げる少人数制授業。研究分野を究めた教員のもと、同じ興味を持つ仲間とともに学び、刺激し合う場は人間としての柔軟性を深めます。

現地に出向いて
調査・観察に励む
フィールドワーク

講義で得た知識や技術をさらに進化させるのが、現地へ出かけるフィールドワーク。聞き取り調査、観劇実習、街歩き、博物館・美術館・史跡見学、工房見学など、国内外を問わず行われ、国際的、社会的視野を広げるのに役立ちます。



文芸学部では多様な分野の学びをラインアップ

文学科 日本文学専攻

文学科 英語英米文学専攻

1学年 募集人員 **180人**

日本文学専攻
創作・評論コース | **言語・文学コース**

グローバルな視点から日本文学・日本語について学ぶ
 読解力・思考力・分析力・想像力・表現力を身につける
 力をつけるための基本となるさまざまな分野の知識を蓄積する

英語英米文学専攻
 「国際人間力」の獲得をめざす
 英語圏の文学・言語および英語教育について幅広く学ぶ
 語学力を向上させ、豊富な読書とディスカッション
 などを通して確かな思考力を身につける

将来の進路

- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 通訳・翻訳
- 観光・旅行・航空業界
- 司書・学芸員
- 金融 など

取得可能な関連資格・検定

【日本文学専攻】
 ■ 中学校・高等学校教諭一種 (国語)

【英語英米文学専攻】
 ■ 中学校・高等学校教諭一種 (英語)

【学科共通】
 ■ 司書
 ■ 学芸員

<関連資格・検定>
 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)
 ■ 日本語教育能力検定
 ■ 日本漢字能力検定 (漢検)
 ■ 実用英語技能検定 (英検)
 ■ TOEIC
 ■ TOEFL
 ■ 国際連合公用語英語検定
 ■ 観光英語検定
 ■ 全国通訳案内士 (通訳ガイド)

■ 旅行業務取扱管理者
 ■ 社会保険労務士
 ■ 秘書技能検定
 ■ 社会人常識マナー検定
 ■ CBS (国際秘書) 検定
 ■ 情報処理士
 ■ 簿記検定 (日商簿記検定)
 ■ 情報処理技術者
 ■ 基本情報技術者
 ■ ITストラテジスト試験
 ■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)

■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS)
 ■ 宅地建物取引士
 ■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー)
 ■ 手話通訳士
 ■ 小学校教諭一種

P.17へ

芸術学科 舞台芸術専攻

芸術学科 造形芸術専攻

1学年 募集人員 **115人**

舞台芸術専攻
演劇創作系 | **舞踊創作系** | **戯曲創作系**
TOP (Theatre Organization Planning) 系

舞台芸術は“人間”が素材の総合芸術
 人に関わる全てのことを学び、未来を切り開く豊かな表現力を培う

造形芸術専攻
平面・メディア表現領域
立体・メディア表現領域

多角的な学びのなかから専門性を高め、
 人間形成を通して芸術的創造性を磨く

将来の進路

- 俳優・舞踊家・演出家・振付家
- 劇作家・批評家・放送作家・シナリオライター・プロデューサー・制作者・照明家・音響家・舞台美術家・舞台監督
- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 造形作家・絵本作家
- グラフィックデザイナー
- イラストレーター
- 商品企画
- 司書・学芸員
- 公務員
- NPO・NGO など

取得可能な関連資格・検定

【舞台芸術専攻】
 ■ 中学校・高等学校教諭一種 (国語)

【造形芸術専攻】
 ■ 中学校教諭一種 (美術)
 ■ 高等学校教諭一種 (美術・工芸)

【学科共通】
 ■ 司書
 ■ 学芸員

<関連資格・検定>
 ■ カラーコーディネーター検定試験
 ■ 色彩検定
 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)
 ■ 日本語教育能力検定
 ■ 日本漢字能力検定 (漢検)
 ■ 実用英語技能検定 (英検)
 ■ TOEIC
 ■ TOEFL
 ■ 旅行業務取扱管理者
 ■ 秘書技能検定

■ 社会人常識マナー検定
 ■ CBS (国際秘書) 検定
 ■ 情報処理士
 ■ 情報処理技術者
 ■ 基本情報技術者
 ■ 画像処理エンジニア検定
 ■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)
 ■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS)

■ 手話通訳士
 ■ 小学校教諭一種

P.23へ

文化・歴史学科

1学年 募集人員 **140人**

日本史系 | **世界史系**
現代文化・倫理系 | **文化資源学系**

古代の歴史から現代の文化まで
 人類の歩みを掘り起こし、知的土台を築く

将来の進路

- 教員・研究者
- マスコミ・出版関係
- 司書・学芸員
- 公務員
- NPO・NGO など

取得可能な関連資格・検定

■ 中学校教諭一種 (社会)
 ■ 高等学校教諭一種 (地理歴史・公民)
 ■ 司書
 ■ 学芸員

<関連資格・検定>
 ■ 秘書技能検定
 ■ 社会人常識マナー検定
 ■ CBS (国際秘書) 検定
 ■ 実用英語技能検定 (英検)
 ■ TOEIC
 ■ TOEFL
 ■ 国際連合公用語英語検定
 ■ 観光英語検定
 ■ 韓国語能力試験
 ■ 中国語検定 (中検)

■ 全国通訳案内士 (通訳ガイド)
 ■ 旅行業務取扱管理者
 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)
 ■ 日本語教育能力検定 (MOS)
 ■ 日本漢字能力検定 (漢検)
 ■ 社会保険労務士
 ■ 情報処理士
 ■ 簿記検定 (日商簿記検定)
 ■ 情報処理技術者
 ■ 基本情報技術者

■ ITストラテジスト試験
 ■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)
 ■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS)
 ■ 宅地建物取引士
 ■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー)
 ■ 手話通訳士
 ■ 小学校教諭一種

P.31へ

デザイン学科

2027年4月 文化デザイン学科から名称変更予定

1学年 募集人員 **80人**

感じとる力 | **かたちにする力** | **つなぐ力**

「感じとる力」「かたちにする力」「つなぐ力」
 3つの力で、人と世界の未来を構想する

将来の進路

- 広告・旅行代理店・企画、制作、広報・宣伝、営業部門
- 病院・医療機関、福祉関係
- 総合商社・サービス
- 建設・住宅・不動産・インテリア関連企業
- 芸術文化団体
- キュレーター
- イベントプランナー
- 商品企画
- NPO・NGO
- アパレル・ファッション関係
- マスコミ・出版関係
- インテリアコーディネーター
- インテリアデザイナー
- プロダクトデザイナー
- グラフィックデザイナー
- 司書・学芸員
- 公務員 など

取得可能な関連資格・検定

■ 司書
 ■ 学芸員

<関連資格・検定>
 ■ イベント検定
 ■ インテリアプランナー
 ■ インテリアコーディネーター
 ■ カラーコーディネーター検定試験
 ■ 色彩検定
 ■ 文章読解・作成能力検定 (文章検)
 ■ 日本語教育能力検定
 ■ 日本漢字能力検定 (漢検)
 ■ 実用英語技能検定 (英検)
 ■ TOEIC

■ TOEFL
 ■ 旅行業務取扱管理者
 ■ 秘書技能検定
 ■ 社会人常識マナー検定
 ■ CBS (国際秘書) 検定
 ■ 情報処理士
 ■ 情報処理技術者
 ■ 基本情報技術者
 ■ ICTプロフィシエンシー検定 (P検)

■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS)
 ■ 宅地建物取引士
 ■ FP技能士 (ファイナンシャル・プランナー)
 ■ 手話通訳士

P.36へ

※募集人員は2026年3月現在のものです。



専門分野の研究・修得は本質を見極める眼を養うことになる

日本文学専攻では、「日本文学」「日本語」をグローバルな視点から学ぶために幅広い知識を身につけ、読解力・思考力・分析力・想像力・表現力を磨くことを目標としています。「創作・評論」「言語・文学」の2コースを設けていますが、学生が自分の知的好奇心の赴くままに学べるよう、〈創造〉と〈研究〉の2つの側面をコースとして独立させると同時に、多彩な講義科目を通して両者の融合と交流を図っています。2つのコースはそれぞれ独自の領域を持ってはいますが、学生が自分の希望・関心に応じてさまざまな才能を発揮し、自己を表現できる力を培えるようにカリキュラムを相互交流できるものになっています。詩歌・小説・批評・文学・言語研究にとどまらず、その背景にある歴史、文化、社会、思想についても広く学びます。

創作・評論コース

文学の創造と批評の技術を、日本だけでなく、諸外国のさまざまな芸術、文学の思想・表現を通して学び実践していくことをめざしています。創作・批評の方法を学ぶ演習のほかに、創作の実践や雑誌の制作など学んだことを生かすための実習も用意しています。

言語・文学コース

日本語の歴史や現状、また記紀・万葉の古代から近現代に至る日本文学の表現と思想を学びます。学術的な考え方を学び発表する力を身につける演習のほかに、文献資料調査の手法を身につける「フィールド・ワーク」のような、学んだことを生かすための実習も用意しています。

自ら文学の世界に飛び込み、文学への理解を深める

国語が大好きで学びを追求したいと思い、オープンキャンパスに参加。先生や学生がいきいきと輝いて見え、楽しんで学べる環境だと実感し、この専攻を志望しました。「こころ」「ハムレット」「浮雲」などの有名文学作品を用いて、作品が私たちにもたらす影響や小説の書き方といった、文学におけるさまざまな形式の創作と評論を学んでいます。自分たちで読み解き、考えるので「文学」の理解を日々深めることができます。

文学科 日本文学専攻
香川県・香川県藤井高校出身

時間割(例:1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		人権と社会1			
2	中国語総合1			近大ゼミ	
3		翻訳文学	文学のジャンル1	文学概論1	
4			作品論		
5		コンピュータ実習1			日本文学論

オンデマンド(動画配信) 現代社会と倫理/思考の技術/英語1A/英語1B/オーラルイングリッシュ1

取得可能な資格

- 中学校・高等学校教諭一種(国語)
- 司書
- 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1

少人数クラスでの講義

1クラス10人~20人程度の少人数での講義を中心にカリキュラムが組まれています。大教室での講義にはない、きめ細かな指導を行っています。

POINT 2

日本語を読む力・書く力の総合的な養成

創作・評論コースでは、小説・詩などの創作や評論を目標に卒業制作を行います。言語・文学コースでは、日本文学・日本語についての学習成果をレポート・卒業論文にまとめます。

POINT 3

作家・評論家・研究者による実践的な講義を開講

第一線の作家・評論家・研究者でもある教員が、文壇・論壇・学界の最新動向をふまえ、実践的な講義や指導を行っています。

カリキュラム

言語能力の向上、広範な知識の蓄積は発想力、洞察力、表現力を豊かにする

創作・評論コース

現代の「知」をあらゆる視点から研究。文学における多様な形式の創作と評論を学ぶコースです。芸術、文化、思想、批評などさまざまなジャンルの技法を学ぶ実作トレーニングを採用し、思考、編集、デザイン力を研磨。小説家、編集者、学芸員など、時代が求める表現のプロフェッショナルを育てます。

言語・文学コース

さまざまな時代やジャンル、または自己表現の手段として存在する日本文学・日本語を探究するコース。教室での学びはもちろん、フィールドワークや文献探査、情報処理など多角的なアプローチで、実社会に役立つ能力を育成。「ことば」の専門家として、さまざまな世界で活躍できる人材を輩出します。

	1年次	2年次	3年次	4年次
創作・評論コース	基礎演習 文学概論 映像・芸術基礎 古典と現代 文芸特殊講義1・2 日本語音声学 日本語教育文法 日本語教授法1・2 創作基礎 批評理論 芸術と文学 映像文化論 メディア論	クリエイティブ・ライティング1・2 PICK UP! 1 創作技法 文芸批評 現代思想 映像と文学 比較文学 推理小説論 マスメディア論 ジャーナリズム論 編集技法 編集・出版論	創作・評論演習1 評論研究 編集研究	創作・評論演習2 卒業論文・卒業制作
言語・文学コース	翻訳基礎 編集基礎 文学のジャンル1 文学のスタイル1 古典への招待 作家論 作品論 翻訳文学 日本語学概論 日本語文法	アカデミック・リテラシー 上代・中古作品講読 中世・近世作品講読 近代文学講読 現代文学講読 現代表現史論 日本語史論 社会言語学 テクストクリティーク	言語・文学演習1 日本語研究	言語・文学演習2 卒業論文・卒業制作

※科目は一部抜粋です。

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

クリエイティブ・ライティング1・2

相互批評を通して実践的に創作を学ぶ

創作・評論コース2年の必修科目で、小説・批評・エッセイ・短歌の創作方法を実践的に学びます。前期の1は全員が小説を創作し、後期の2は上記から希望のジャンルを選択します。作品を相互批評して表現の精度を高めていきます。



PICK UP SEMINAR

泉谷 瞬 セミナール

「今の自分」を外と結びつけること



泉谷 瞬 准教授

現代文学は本当に読みやすく、わかりやすいのだろうか?

泉谷ゼミでは、主に戦後から今、私たちが過ごす同じ時代までの文学——いわゆる「現代文学」を中心に読んでいきます。今の言葉・今の感覚で書かれているから現代文学は「読みやすい」と思いがちかもしれませんが、もちろんそんな簡単な話ではありません。そこではむしろ、私たちの常識や固定観念が次々と崩され、想像外の事態に立ちむくような体験すら起こるかもしれません。しかし、そうした貴重な体験が大学での文学研究や仲間たちとの対話によって生まれるということを、ゼミでは学んでほしいと思います。重要なのは、「今の自分」を文学によって外の世界と結びつけることです。

文学を多角的に読み解き、思考を深めることができます

幼い頃から本を読むことが好きで、なぜ小説はこんなにも人を惹きつけるのだろうかと感じたことが、日本文学に興味を持ったきっかけです。ゼミでは、明治以降、とくに昭和文学を中心に、日本文学の歴史的背景を丁寧に学んでいます。作品を読むだけでなく、先行研究や文学理論を踏まえながら、課題やグループディスカッションを通して研究方法を実践的に身につけています。一つの作品を多角的にとらえ、論理的に考察を積み重ねていく過程は容易ではありませんが、日常では見過ごしがちな出来事を異なる視点から問い直す力が養われていると感じています。




文学科 日本文学専攻 [3年]
愛知県・名古屋市立菊里高校出身

教員紹介

創作・評論コース

それまで意識することのなかった別の自分を見いだそう




八角 聡仁 教授

1960年代以降の日本の芸術領域の交叉とそれをめぐる言説の分析をしています。未知なものを通して自身が変わることを楽しんでください。

主要担当科目 映像文化論、クリエイティブ・ライティング
研究内容 文学、芸術などにおける表象システムの分析と批評的実践

明治の知識人を研究し、大いなる愉悅にひたる




小森 健太郎 教授

黒岩涙香が翻案した原典を探究して、その比較研究を行っています。幅広い知見を得て、世界と存在への理解を深めましょう。

主要担当科目 推理小説論、創作基礎
研究内容 黒岩涙香の翻案原典研究など

明治以降、小説や評論がどんな条件のもとで書かれ、読まれていたかを考える

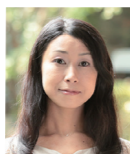


兼原 文和 教授

明治時代の小説を掲載していたメディアの特徴や、小説以外の記事が小説とどう関連していたかを中心に研究しています。

主要担当科目 編集技法、日本文学史
研究内容 小説の可能性と実践

スリリングな言葉の世界へようこそ




谷崎 由依 准教授

純文学と呼ばれるジャンルの小説を書き、英語圏の小説を翻訳しています。文学作品を読むこと、そして何より書くことについて、一緒に考えてみませんか。

主要担当科目 翻訳基礎、創作技法
研究内容 小説の創作、翻訳

「批評」とは、その実践を通して「現在」と切り結んでいく営み



中島 一夫 教授

文学や映画、現代思想などのジャンルを横断的に分析しながら、未だその価値が定まっていなかった現代の作品の真価を見きわめていきます。

主要担当科目 映像と文学、現代思想
研究内容 文学、映画、現代思想など諸文化領域における言語形態の分析と批評的実践

言語・文学コース

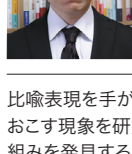
「作家」「作品」という枠組みから文学研究を解放する「書かれたもの／書かれなかったもの」の全てが研究対象

藤巻 和宏 教授

寺社の関連資料をもとに、古代から中世の南都(奈良)における人・思想・言説の“動き”を研究。資料の発掘と分析から、新たな世界が見えてきます。

主要担当科目 中世の思想と表現、日本文学史
研究内容 説話、物語、寺社縁起、思想史、学問史

言語と世界は1対1で対応するのだろうか



大田 垣 仁 准教授

比喩表現を手がかりに、言葉の形と意味がミスマッチをおこす現象を研究しています。日常表現に潜む比喩の仕組みを発見する方法を学びます。

主要担当科目 日本語学概論、言語理論
研究内容 メンタル・スペース理論による、比喩表現を中心とした名詞句の意味論・語用論


近世とはどのような時代だったのか

井田 太郎 教授

俳諧がコアの専門ですが、美術も視野に入れ、近世のものの方を研究しています。教科書に載っていない多様な世界をのぞいてみませんか。

主要担当科目 近世の思想と表現、古典と現代
研究内容 近世文学、文学と美術の相関性の研究

私たちが生きる世界と「性」の関わりを、文学から振り返る




泉谷 瞬 准教授

現代文学をジェンダーの観点から読みかえる研究を行っています。文学テキストは、私たちが「当たり前」だと思っている事柄を疑うための機会を提供してくれるはずです。

主要担当科目 近代表現史論、文学のジャンル1
研究内容 近現代日本文学とジェンダー理論

発想の転換に出会えるのが、大学で学ぶことの醍醐味



深澤 愛 准教授

日本語の歴史で大きな転換点となる明治期の言語現象を研究しています。いつも使っている言語を見つめ直すと、発見がたくさんありますよ。

主要担当科目 言語理論、日本語学
研究内容 明治期を中心とした、文学・書記や文体の歴史

卒業論文紹介

創作・評論コース

- 「ルッキズム」考察—ルッキズム時代をどう生きるのか—
- 「シシボス神話」の罰についての考察—V・カーズの論を参照して—
- 『オール・ユー・ニード・イズ・キル』比較分析—フェミニズムで見る日米戦間ヒロイン—
- 創作 脚ノート(副論文 なぜそのフェティッシュを選択したのか—フロイト理論とバタイユ理論の融合)
- 創作 青い風と扉(副論文 「限りなく透明に近いブルー」から始まる70年代若者文化と今)
- 創作 アイスティーの氷は戻らない(副論文 純文学と大衆文学の狭間)

言語・文学コース

- 古典作品から見るトランスジェンダー
- 江戸時代における「百人一首」の受容について—『江戸名所百人一首』を中心として—
- 現代ファンタジーの教育効果—上橋菜穂子と荻原規子の諸作品を題材に—
- 梶井基次郎『檸檬』論—没後評価の理由—
- 化粧品の色彩ネーミングから見る日本の色彩イメージと比喩
- 関西若年層における禁止の丁寧体アキマセンの使用と標準語形ダメデスの普及

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

文学科 英語英米文学専攻



文学科 英語英米文学専攻 [4年] 兵庫県立尼崎小田高校出身 (写真:中)

少数制の授業で語学力を高め、海外文学・文化への理解を深める

英語英米文学専攻では1年次から少数制の授業が多数開講されており、学生は複数の教員からそれぞれの専門性を生かした指導を受けつつ、効率的に語学力を向上させることができます。1年次前期の履修科目「近大ゼミ」では、専門分野の導入として比較的やさしい英文を精読・分析しながら、大学でのレポートや英語論文の書き方の基礎を学びます。近大ゼミで習得した知識をもとに、1年次後期の「Tutorial I」ではさまざまな英語のテキストを読みこなし、明晰な文章で自己表現する訓練を行います。これにより、社会で役立つ論理的思考能力や伝達能力も身につけます。3年次になると、自分の興味・関心に応じたゼミに所属し、専門知識を深めていきます。卒業論文に向けて、学生は自由に研究テーマを選択しリサーチを重ねます。ゼミの指導教員は学生に寄り添いながら手厚く指導し、4年次の冬に卒業論文を完成させます。卒業論文を英語で執筆するため、海外の論文を幅広く読み、世界の研究動向を的確に把握する力が必要です。ゼミと並行して履修する科目である「Reading Academic English」では、ゼミで学習する内容に沿って、学術論文や批評書を読解する力を養い、卒業論文をより良い英語、より厚みのある論理で書けるよう指導します。学問的訓練と並行して、1年次からTOEICなどの検定試験対策で実践的スキルを磨く機会が充実しており、2年次以降には海外語学研修の機会も幅広く提供し、留学支援も充実しています。本専攻では、少数制教育、語学スキルの向上、留学支援、卒業論文作成を通じて、グローバルな社会が抱えている諸問題に取り組むことのできる国際感覚や思考力を備えた人材の育成をめざしています。

英文学から多様な文化を理解し、教養を深める

英語英米文学専攻を選んだ理由は、入学後の学力向上率が高いことと、英文学を通して英語能力が鍛えられるので視野を広げることができるのではないかと考えたからです。文法や読解を学ぶだけでなく、当時の文化や人々の価値観を学び、英米文学での理解を深めています。少数制授業なので先生との距離が近く、一人ひとりの個性や能力に合わせて丁寧に指導いただけるので、苦手分野があっても安心して学びを深めることができます。

(写真:中) 文学科 英語英米文学専攻 [4年] 兵庫県立尼崎小田高校出身

時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					Reading and Writing A
2	中国語総合1	TOEIC Advanced A	Listening IA		
3		近大ゼミ			Speaking IA
4					
5			コンピュータ実習1		

オンデマンド(動画配信) American Fiction Studies A / Film and Literature A / American Literary History A / 地域と環境の地理学 / 現代社会と倫理

取得可能な資格

- 中学校・高等学校教諭一種(英語)
- 司書
- 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1 チュートリアルやゼミ方式による少人数、個別指導

少人数で外国語文学を学ぶことにより、時代の生きる思考力を育てます。

POINT 2 充実した留学プラン

豊富な留学制度を設けることにより、時代の変化に即応する人間力を育てます。

POINT 3 最短距離で語学検定試験にチャレンジ

効果的なカリキュラムにより、卒業後に社会から評価される各種語学検定試験対策が万全です。

カリキュラム

異国の言葉、文化を理解することで国際社会への発信と、受信能力を身につける

英米の文学研究を軸に、異文化を理解し、共存する精神を養成します。高度な英語コミュニケーション能力習得のために、日本語力の強化も重視。自らの考えを表現する力、伝達する力を磨きます。多くの授業が英語で行われるので、英語力も自然に身につきます。国際社会で自己実現できる人材を育成し、英語教員、客室乗務員、旅行会社勤務など語学と国際感覚を生かした分野での活躍をめざします。

1年次	2年次	3年次	4年次
Speaking I	Presentation Skills	English Communication I	Seminar II
Listening I	Speaking II	Academic Writing	Reading Academic English II
Tutorial I	Listening II	Seminar I	Graduate Study
Reading and Writing	Basic Academic Writing	Reading Academic English I	
American Literary History	Tutorial II	Drama Studies	
Children's Literature	English Literary History	Poetry Studies	
Anglo Fiction Studies	Comparative Literature	Culture and Literature	
American Fiction Studies	Language and Literature	Early Childhood English Education	
Literary Translation I	English Education PICK UP! 2		
English Linguistics	Literary Translation II		
Film and Literature PICK UP! 1			
Practical English			
TOEIC Advanced			

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

Film and Literature

映画を通して英米文化に精通

映像化された古典文学作品などを鑑賞。英米文学や文化への興味、理解を深めます。また、登場人物の織りなす人間模様をあらゆる角度から探り、映画文学が提示する多様な問題を考察していきます。

PICK UP! 2

English Education

外国語(英語)教育の背景にある考え方を知る

英語の学習と教授に関連するさまざまなトピックについて理論と実践との両面から理解を深めます。関連する文献や映像・音声資料などを通じて、これまでの研究が明らかにしてきたことを概観しつつ考察します。

教員紹介



海の向こうに憧れを持つ!

辻 和彦 教授

19世紀アメリカ文学の古典研究に加え、19~20世紀のアメリカ文化についてもリサーチ。興味あることに突き進めば、それは必ず楽しくなります。

主要担当科目 Seminar I・II, American Fiction Studies
研究内容 19世紀、20世紀アメリカ文学/文化



調査能力、思考能力、表現能力は、一生古びることはありません

藤澤 博康 教授

在学中は自ら本を手に取り、自分の頭で考え、自分なりの考えをわかりやすい英語と日本語で表現できる学生を育てたいと思い、日々、学生と接しています。

主要担当科目 Poetry Studies AB, Comparative Literature AB
研究内容 シェイクスピアを中心とする、16、17世紀イギリス文学・文化



グローバルな時代だからこそ、文学的想像力を

松本 ユキ 教授

アジア系アメリカ人による文学作品や文化実践を、階級、人種、ジェンダーなどさまざまな視点から考察していきます。

主要担当科目 Seminar I・II, Film and Literature
研究内容 アジア系アメリカ文学



「学ぶこと」と「教えること」の両面から英語を探究する

藤永 史尚 准教授

英語を外国語として使うとはどういうことなのか、それはどのように学習・指導すれば良いのか。外国語教育という観点から、英語の諸側面について考えていきましょう。

主要担当科目 Seminar I・II, English Education
研究内容 英語教育



デジタルゲームとAIで開く英語学修

ロベツ ケヴィン レイ
WROBETZ Kevin Reay 准教授

デジタルゲームやAIを活用した英語学修を研究しています。言語習得の心理言語学的側面に着目し、学修者が主体的に関わる学修環境の設計を行います。

主要担当科目 Tutorial I・II, Seminar I・II, Language and Literature, Reading Academic English
研究内容 デジタルゲームを用いた第二言語習得研究、AIやインタラクティブな物語を活用した英語学修教材の開発



批評する感性と主体性を大切に

大山 美代 講師

近代イギリス小説における階級的、地理的な移動と、身体/情動との関わりを研究しています。自分らしい視点を持って作品を批評する力を磨きましょう。

主要担当科目 Seminar I・II, Anglo Fiction Studies AB
研究内容 近代イギリス文学、モダニズム、D・H・ロレンス

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

- Body and Medical Discourses in Shakespeare's Plays
- Inductive and Deductive Grammar Teaching for Japanese Learners of English
- The Use of Colors in Oscar Wilde's Fairy Tales
- Learning Motivation for Reading in Japanese EFL Classroom
- Identity Conflicts in John Okada's *No-No Boy*
- Grammar Activities for Fostering Basic Communication Skills in Japanese Junior High School Classes
- A Comparison of Lafcadio Hearn's "Yuki-Onna" with John Keats's "La Belle Dame sans Merci"
- Huck and Jim's Quest for Freedom in the Context of the Age's Racial Discrimination
- A Critical Study of Victorian London with Reference to *Oliver Twist* by Charles Dickens
- The Dramatic Effects of Silence in Shakespeare's Works
- Becoming a Japanese-American Woman: An Analysis of Cynthia Kadohata's *The Floating World*
- Social and Literary Themes in Jonathan Swift's *Gulliver's Travels*
- Human Rights with Regards to Slavery and Child Labour
- Comparing Film Adaptations : The Impact of *Lady Chatterley's Lover* on Today
- Gender Expressions in the Metaphor of Katherine Mansfield's Short Stories and Her View of Life
- Big Brother's Watchful Eye : Analyzing Technological Tyranny in George Orwell's *1984*
- An Analytical Psychological Reading of Henry James' *The Turn of the Screw*: Focusing on the Governess' Consciousness and the Unconscious



PICK UP SEMINAR

大山 美代 ゼミナール

英文学から人間を思考する



大山 美代 講師

「英語力だけじゃない - 想像力を磨いて、考察する楽しさをわかち合う」

小説はフィクションとしての性質を持つ一方で、それが書かれた時代の空気感を伝える貴重な資料です。私のゼミでは、およそ100年前のイギリス小説を読んで、英語の読解力を鍛えますが、「読んで知識を得る」だけでは終わりません。当時の人々のものの考え方や感じ方に触れ、文化や社会の価値観に切り込み、洞察を深めていきます。異国でも、時代は違っても、今を生きる私たちだから読み取れること、批判ができることがあります。今の社会とどう違うのか、それとも人間は何も変わっていないのか。想像力をめぐらせ、学生一人ひとりが違った考えを持って論点を見つけ、考察する楽しさをみんなでわかち合う。「英語を読む」ことの、その先へと導きます。

イギリス文学を精読し、現代と異なる語彙や文法にも触れる

19世紀から20世紀にかけてのイギリス文学を中心に、ジェンダーや階級、社会の変化などを多角的に考察し、一文一文を丁寧に読み解き「なぜこの言葉が使われているのか」「どのような意味が込められているのか」を思考します。現代とは異なる語彙や文法に触れる機会が多く、より高度な英語表現に親しむので、英語力全体の向上を実感しています。ゼミの雰囲気はとても話しやすく、学生同士も仲が良いので、意見を積極的に共有しやすい環境です。活発なディスカッションを通して、伝える力や協調性も身につきました。将来は培った英語力を生かし、海外から日本を訪れる方々が安心して楽しみ、思い出に残る時間を過ごせるようサポートできる仕事に携わることが目標です。



文学科 英語英米文学専攻 [3年]
大阪府立花園高校出身



芸術学科 舞台芸術専攻 [2年] 大阪府立豊島高校出身

総合的に舞台芸術を探求し、内に秘めた可能性を開花させる

演技・演出・舞踊・戯曲創作・コミュニケーション・教育・企画・批評・研究。舞台芸術の何を学びたいのか。本専攻では入学後に実際に学びながら進む方向を決めることができます。舞台芸術は人間が素材の総合芸術であり、人間と人間に関わる全てのことから学びます。哲学・文学・言語・歴史・美術など他学科・専攻開講科目*が履修できるのも魅力です。専門的な演劇・舞踊の教育拠点として、有能な演劇人・人材を多数輩出しています。

※他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

舞台芸術を創る学びを基礎から学び、深められます！

ミュージカル劇団に所属し、約12年間活動していました。その経験から、大学に進学しても舞台を続けたいと考え、本専攻を志望しました。舞台芸術専攻では、戯曲の書き方や照明・音響などのスタッフワーク、演者として必要なスキルまで、舞台芸術に関することを幅広く学びます。2年次からは、興味のある分野を体系的に学べるので毎日新鮮で楽しく、実践的に学べることは魅力の一つです。将来の目標はまだ模索中ですが、舞台照明に関わる仕事に携わりたいと考えています。

芸術学科 舞台芸術専攻 [2年]
大阪府立豊島高校出身

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	中国語総合1		近大ゼミ	英語1B	
2	英語1A	舞台技術基礎実習11	パフォーマンス研究A	舞踊表現基礎実習IA	
3		舞台技術基礎実習12		戯曲の読み方	身体と発声A
4	日本芸能概論A		舞台表現基礎実習A	生涯スポーツ1	オーラルイングリッシュ1
5	演劇概論		コンピュータ実習1		
オンデマンド (動画配信)	住みよい社会と福祉				

取得可能な資格 ■ 中学校・高等学校教諭一種(国語) ■ 司書 ■ 学芸員 など

学びのポイント

- POINT 1** 少人数による教育で、教員と学生、学生同士のコミュニケーションを深められる
- POINT 2** 自分の関心に合わせて、自由に科目が選択できる
- POINT 3** 理論と実践の両面から自分のテーマが追求できる
- POINT 4** やる気さえあれば、表現(発表)の機会がいくらでも得られる
- POINT 5** プロから直接、学べる
- POINT 6** 学年を超えた学生同士のタテのつながりが深い

カリキュラム

プロに必要な創造力と教養をオーダーメイドの「系カリキュラム」で学習

舞台芸術専攻のカリキュラムの特色は「系カリキュラム」。舞台芸術をどんな角度から学ぶのか、学びの中心となる「系」を定めて学習します。4つの「系」演劇創作系・舞踊創作系・戯曲創作系・TOP系が設けられ、1年次では専攻共通科目で舞台芸術の基礎を学び、2年次からは志望する進路や興味に応じて中心となる「系」を選び、各自がオーダーメイドのカリキュラムを組んで体系的に学習します。「系」のコア科目となっている「演習」「研究」を通して制作現場に必要な専門的な知識と創造力を実践的に身につけます。総合芸術である舞台芸術の学びは、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を向上させます。また、国語科の教員免許が取得できます。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専攻共通科目	演劇概論 身体と発声 舞台表現基礎実習 舞踊表現基礎実習I パフォーマンス研究 戯曲の読み方 戯曲創作研究1 日本芸能概論 アーツマネージメント論A・B 文章表現 文章創作 舞台技術基礎実習I・II 舞台芸術特別実習I 舞台芸術特別演習I 舞台芸術特論I	戯曲論 世界舞踊史 世界映画史 舞台照明実習 舞台美術実習1・2 音響効果実習 映像表現実習 伝統芸能実習I・II 音楽実習I 舞台芸術特別実習II 舞台芸術特別演習II 舞台芸術特論II	世界演劇史 日本演劇史 映像表現演習 舞台美術実習3・4 音楽実習II 舞台芸術特別実習III 舞台芸術特別演習III 舞台芸術特論III	舞台芸術特別実習IV 舞台芸術特別演習IV 舞台芸術特論IV
演劇創作系		演劇創作実習1・2・3 演出・演技論 PICK UP! 1	演劇創作演習1・2・3	卒業研究I 演劇卒業公演
舞踊創作系		舞踊創作実習1・2 舞踊表現基礎実習II 身体表現実習	舞踊創作演習1・2 身体表現演習 舞踊表現演習	卒業研究II 舞踊卒業公演
戯曲創作系		戯曲創作研究2	戯曲創作研究3	卒業研究III 卒業戯曲創作
TOP系		日本作家作品論 舞台芸術批評論 伝統芸能作品研究	TOP論 PICK UP! 2 舞台芸術研究1・2・3	卒業研究IV 卒業論文

※科目は一部抜粋です。

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

演出・演技論

現代演劇の演出や演技の動向を探る

まず「現代演劇」のさまざまな傾向を映像で知り、新しい表現を作り出すために必要な知識と理論を身につけます。そして「演出プラン」を考えます。互いに批評し合い、プロの演出家の指導のもとに「実践的」に学びます。

PICK UP! 2

TOP論

舞台芸術の社会的使命を考える

私たちは民主主義と資本主義という2つの異なる性質を持つ社会に生きています。そのような社会における舞台芸術について、その役割や機能、また使命を、「公共性」をキーワードに考えていきます。

PICK UP SEMINAR

演劇創作実習

人間ドラマを通して、人、社会をさぐる



島守 辰明 准教授

一人ひとり違う自己表現、そして舞台創作というアンサンブルを学ぶ

舞台芸術専攻は、1年次の基礎から最終学年の卒業公演まで、演劇、舞踊という舞台表現を創作研究します。俳優、ダンサーといった、舞台上で活躍するだけでなく、音響、照明、美術、演出、戯曲創作といった舞台創作過程に関わるあらゆることを並行して身につけていく特色があります。一人ひとり違う色、考えを持った表現者たちの「自己表現」、それを一つの作品に昇華させていく「アンサンブル」、そして観客と同時体験していくというワクワクするような劇場空間を自分たちで創り上げていきます。

本気で向き合いながら舞台を創り上げる時間は、達成感に満ちています

発声や身体トレーニングからはじまり、演技や座学を通して作品を創り上げていく実践的な授業です。先生と意見がぶつかる場面もありますが、本気で向き合うからこそ高いコミュニケーション力が求められ、演技への姿勢や想像力が鍛えられたと感じています。セリフを相手や観客にどう届けるかを考え続けるなかで、表現の幅も広がり、俳優だけでなくスタッフとして制作に携わることで、技術力に加え、舞台全体を俯瞰する視点や観察力も身につきました。将来の進路は模索中ですが、創作に関わり続けたいという思いを軸に、舞台に限らず表現やものづくりに携わるクリエイターとして、自分なりの関わり方を見つけていきたいです。



芸術学科 舞台芸術専攻 [2年]
大阪府立咲くやこの花高校出身

専門領域

演劇創作系

演劇の舞台を創る

舞台芸術を「演劇の舞台を創る」ことを中心にすえて学びます。コア科目の実習・演習を軸に、総合芸術である演劇を、演技・演出から照明・音響・舞台美術・制作・舞台監督まで幅広く実践的に習得し、発表公演の舞台創造に結集させます。日本の演劇界の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導します。演劇の舞台を創るために必要な感性、知性、忍耐力、表現力、実行力、コミュニケーション能力を高め、舞台を創り上げる力を身につけることが「演劇創作系」の学びの核心です。演劇の力を発揮できる芸術家、演劇の力を社会のなかで生かすリーダーをめざします。



舞踊創作系

舞踊の作品を創る

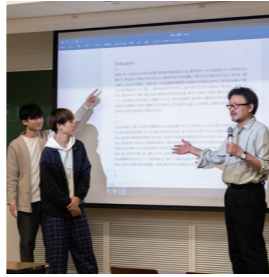
舞台芸術を「舞踊の作品を創る」ことを中心にすえて学びます。コア科目の実習・演習を軸に、踊ることによるテクニック習得、振付、作品創り、そして公演制作まで広く実践的に学び、一人ひとりが自分の舞踊作品を創作します。日本のコンテンポラリー舞踊の第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導します。舞踊の舞台を創るために必要な感性、知性、忍耐力、運動能力、表現力、コミュニケーション能力を高め、作品を創り上げる力を身につけることが「舞踊創作系」の学びの核心です。舞踊を創造する力を持つ芸術家、舞踊を社会のなかで生かすリーダーをめざします。



戯曲創作系

戯曲作品を創る

舞台芸術を「戯曲を書く」ことを中心にすえて学びます。演劇は演じる人、観る人、学ぶ人に、人間への深い理解と共感をもたらします。上演に必要な台詞と書きで構成される戯曲を書く力を身につけることが「戯曲創作系」の学びの核心です。専門科目で演劇を広く深く学びつづけて人間を見つめ、コア科目で演劇として組み立てる力を身につけ、戯曲を創作します。作品は卒業演劇公演で上演されることもあります。劇作家として第一線で活躍するプロフェッショナルが教員として指導します。言葉の芸術家、そして演劇の力を社会のなかで生かすリーダーをめざします。



TOP (Theatre Organization Planning) 系

舞台芸術をプロデュースする

舞台芸術を「企画/批評/研究する」という角度から追究します。優れた舞台芸術を生み出すには、深い専門知識、時代をつかむ教養、実践力を身につけた優れた企画者(プロデューサー・オーガナイザー)、批評家、研究者が不可欠です。舞台芸術の専門科目に加え、他学科・専攻の開放科目や単位互換科目も積極的に履修し、コア科目の授業でプレゼンテーションを行い発信します。自ら企画・批評・研究を行い、発信する力を身につけることが「TOP系」の学びの核心です。文字通り、舞台芸術の世界をリードするTOPをめざします。



学内外での受賞実績紹介

- 「サウサンプトン国際映画祭」最優秀外国語映画賞
「ReelHeART国際映画and脚本祭」ReelHeARTスピリット賞：「Summer Time」札内 幸太さん(2007年卒業)
- 「第69回文化庁芸術祭(演劇部門-関西参加公演の部)」新人賞：「『アラビアの夜』の演出」笠井 友仁さん(2001年卒業)
- 「ウィングカップ5」最優秀賞：「プロテアトル『ノクターン』」FOベレイラ 宏一朗さん(2015年卒業)
- 「UGU映画祭2015」最優秀外国映画賞：「手のひらに太陽を」(主演)札内 幸太さん(2007年卒業)
- 「サンモールスタジオ選定賞2015」最優秀脚本賞：「川辺子子のために」戸田 彬弘さん(2006年卒業)
- 「新人監督映画祭2015」準グランプリ：「ねこにみかん」戸田 彬弘さん(2006年卒業)
- 「第23回OMS戯曲賞」2016年度大賞：「悪い癖」福谷 圭祐さん(2013年卒業)
- 「第54回なにわ芸術祭 - 新進舞踊家競演会」新人奨励賞：下原 裕治(花柳 仁司郎)さん(2010年卒業)
- 「2018 大阪フリンジフェスティバルアワード」一心寺シアター倶楽 館長賞：山中 良介さん(2019年卒業)
- 「横浜ダンスコレクション2019コンベンション1」審査員賞(グランプリ)、ポロシス賞(フランス国立ダンスセンターより特別賞)：下村 唯さん(2009年卒業)
- 「令和2年度 咲くやこの花賞」演劇・舞踊部門受賞：笠井 友仁さん(2001年卒業)
- 「第74回カンヌ国際映画祭」脚本賞：「ドライブ・マイ・カー」大江 崇允さん(2004年卒業)、濱口 竜介氏との共同脚本
- 「一般社団法人日本放送作家協会、NHK共催・第49回創作ラジオドラマ大賞」大賞：「手を振る仕事」足立 聡さん(2001年卒業)
- 「日本脚本家連盟主催・第55回放送脚本新人賞」寺島アキ子記念奨励賞：「瞳の先に」細田 拓海さん(2019年卒業)
- 「第76回文化庁芸術祭賞(演劇部門)」優秀賞：「マクベス 釜と剣」笠井 友仁さん、高安 美帆さん(ともに2001年卒業)

教員紹介



演出家・劇作家として、非日常的な空間のなかで人間の関係性やあり方を問い直す

水沼 健 教授

劇作家、演出家、俳優として舞台芸術に関わっています。演劇創作で人物を演じることや、戯曲を作り表現することを通して、一緒に他者の言葉や行動への洞察、社会に対する認識を深めていきましょう。

主要担当科目 演劇創作演習、戯曲創作研究
研究内容 演劇創作、戯曲創作



ともに作品をつくりあげることで、見えてくることを共有する

矢内原 美邦 教授

振付家、戯曲作家です。さまざまな角度から表現の方法を探っていき、ともにひとつの作品をつくりあげ、最後までやりぬいたものにしか見えない風景をともに見たいと思います。

主要担当科目 舞踊創作実習、戯曲創作研究
研究内容 舞踊創作、戯曲創作、身体と言葉の関係



“はてな”を大切に、作品に刻まれた思考の跡を楽しもう

梅山 いつき 教授

政治の風が吹き荒れた1960年代。現代演劇は大きな転換点を迎えました。作品分析を通して、舞台人たちのクリエイティブジャンプに迫ります。

主要担当科目 日本作家作品論、世界演劇史
研究内容 60年代演劇



エンターテインメントの普遍性と現代に続くショービジネスの手法を探る

倉橋 正恵 准教授

江戸時代において歌舞伎に代表される芸能が日々どのように行われ、そしてその情報がいかに商品化されながら芸能文化を形成していったのかを追求していきます。

主要担当科目 日本芸能概論、日本演劇史、伝統芸能作品研究
研究内容 江戸時代の歌舞伎と芸能文化



感性を磨き、表現力を伸ばそう。物語との出会いが、ひとを育む

笠井 友仁 准教授

古典戯曲や国内外の現代戯曲の演出をしています。さまざまな物語を題材にした演劇創作を通じて、他者と自己の違いや社会の課題に気づく「感性」を磨きましょう。

主要担当科目 演出・演技論、演劇創作実習
研究内容 古典戯曲を題材にした作品の演出、海外の現代戯曲の演出



演劇表現を得ることで世界に発信するツールをつかみ取る!

島守 辰明 准教授

演出、戯曲創作、俳優教育を重ねていますが、演劇はわかりやすく楽しい。どこまでも可笑しくて、おもしろい。呼吸といった俳優トレーニングから人間ドラマの創造まで、自分にしかできない表現を磨いていきましょう!

主要担当科目 演劇創作実習、声と身体、戯曲論、戯曲の読み方
研究内容 俳優・演出・劇作教育、ロシア・アメリカ演劇

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。



近畿大学舞台芸術専攻
YouTubeチャンネルにて公開



↑クリック

第34期生卒業公演

舞踊創作系

舞踊卒業公演「樹海」



演劇創作系

演劇卒業公演「命売ります」



授業実習公演





芸術学科 造形芸術専攻 [4年] 奈良県立畝傍高校出身 (写真:左)

独自のカリキュラムで知識を深め、人間形成を通して芸術的創造性を磨く

創造することが好きな人から芸術作品に興味がある人まで、幅広く受け入れています。「ゼミナール選択制」を導入し、豊富な選択肢から興味のあるものを見つけたいと思います。表現技術の向上はもちろん、表現に必要な思考力や発想力、作品を観る眼も育てます。研究対象を掘り下げることでオリジナリティを追求していきます。

知識や技法の習得だけでなく、課題制作を通して表現を追求できる環境です

高校時代に独学でデジタルイラストを学んでいましたが、大学進学にあたり、幅広い芸術分野を体系的に学びたいと考え、造形芸術専攻への進学を決めました。講義を通してペイントツールの知識や描画技術が身についただけでなく、座学を通して芸術の歴史について学べることや、学内施設が充実しているので、制作に必要な資料を収集できる環境が整っていることも魅力の一つです。所属しているゼミでは、CLIP STUDIO PAINTやIllustratorを用いてポスターや商品パッケージ、オリジナルゲームなど多様な作品制作に取り組んでおり、さまざまな課題制作を経験し、独自のイラスト表現を追求しています。将来は、在学中に培った知識と技術を生かし、多くの人の笑顔にできるクリエイティブな仕事に携わりたいと考えています。

(写真:左) 芸術学科 造形芸術専攻 [4年] 奈良県立畝傍高校出身

時間割 (1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	フランス語総合1	平面基礎演習A		英語1B	
2	英語1A	平面基礎演習A			
3		近大ゼミ	作品鑑賞A	オールイングリッシュ1	デザイン製図
4	国際化と異文化理解		ゼミナールIA		
5		コンピュータ実習1	ゼミナールIA		
オンデマンド (動画配信)	現代社会と倫理 / 西洋美術史A				

取得可能な資格

- 中学校教諭一種 (美術)
- 高等学校教諭一種 (美術・工芸)
- 司書
- 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1

多種多様な人材交流

美術だけでなく、「文学から医学まで」の総合大学ならではのジャンルを超えた友人との交流が図れます。

POINT 2

一流のプロによる指導

第一線で活躍する造形作家、工芸作家、デザイナーなどが、時代に即した実践的な指導を行います。

POINT 3

適正を探る段階的選択

さまざまな分野の表現や考え方を同時に体験しながら、自分に合った表現を探り、段階的に絞っていくことができます。

カリキュラム

専門的な力を持つ造形作家、工芸作家、デザイナー、研究者、美術家、教員になる
少人数ゼミナール制で専門的知識・技術・発想力を高め、社会で活躍できる人材になる

造形芸術専攻は、少人数ゼミナール制により、個々に合わせて、専門的知識・技術・発想力を高めることを教育の軸にしています。「感じる・考える・創り出す」を繰り返し、自分だけの表現を模索・発見し、表現研究として磨いていきます。それに加え「領域選択制」と「ゼミナール選択制」により幅広い能力と多角的な視点の獲得をめざします。総合大学ならではのメリットを生かした受講体制で豊かな感性を育みます。その他、教員免許・図書館司書・学芸員資格取得のためのカリキュラムを併設しています。

1年次	2年次	3年次	4年次
ゼミナールI PICK UP! 1 造形基礎演習I・II 日本美術史 西洋美術史 現代美術論 デザイン論 色彩論 写真論	ゼミナールII 造形集中演習I・II コンピュータグラフィックス演習I アジア美術史 工芸論 素材と技法I・II 表現論I・II フィールドワーク	ゼミナールIII 造形集中演習III 造形特別プログラム 造形プロジェクト演習I・II・III PICK UP! 2 コンピュータグラフィックス演習II 美術研究I	ゼミナールIV 卒業制作研究

*カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

ゼミナールI

さまざまな表現や視点を体験する

総合基礎実技として全領域にまたがり、造形表現の基礎を学んでいきます。造形表現に必要な力として「観察力」「想像力」「発想力」「展開力」を設定し、その力を磨いていきます。さまざまな素材や技法に触れ、さまざまな視点や考えを知り、自身の表現のための下地を築いていきます。

PICK UP! 2

造形プロジェクト演習I・II・III

社会とつながる実践的なアートワーク

これまで「万博公園アート化プロジェクト」や「近畿大学水産研究所で使われる器制作」といったプログラムを実施するなど、実際に社会と連携して自身の表現や作品を生かす場を設けてきました。「作品をつくる」だけでなく、「社会に発信する、社会とつながる」ことを体験し、そこから自身と表現の関係性を探っていきます。

PICK UP SEMINAR

ガラス造形ゼミナール

ガラス素材の魅力と自己表現の探究



ジョン ヨンギョン 教授

ガラス素材に個性を映し、まだ見ぬ自分だけの表現を切り拓く

窓、スマホの画面、そして世界をつなぐ光ファイバー。ガラスは、私たちの日常を支える最も身近でありながら、未知の可能性を秘めた不思議な素材です。ガラス造形ゼミでは、この素材を自分の個性を映し出すメディアとしてとらえ、理想の形や表現を求めて多彩なアプローチで制作を繰り返します。研ぎ澄まされた感性でガラスと対話を深める時間は、自身の内面を深く掘り下げる「自己探求」の時間でもあります。このような時間を経て、素材の新たな魅力を引き出し、まだ誰も見たことのない自分だけの表現を切りひらいていくことができます。



試行錯誤を重ね、ガラスが持つ可能性と新たな魅力を探究しています

1・2年次ではガラスのさまざまな技法を学び、3・4年次には自主的に研究・制作に取り組める環境なので、さらに集中して制作に取り組むことができます。制作に行き詰まった際は先生が親身に相談に乗ってくださるので、試行錯誤を重ねながら制作を深めることができ、何を表現したいのか、鑑賞者にどのように伝えるのかを考える力を養うことができます。自由度の高い制作環境のなかで多様な技法や表現に挑戦し、ガラスの新たな魅力を発見してきました。将来は大学教員として研究を続け、ガラスの楽しさや魅力を伝えるとともに、人の心に寄り添う作品を制作したいと考えています。



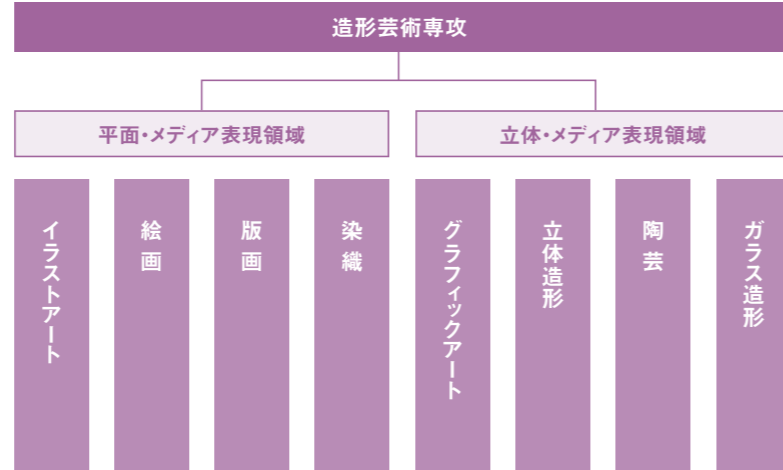
芸術学科 造形芸術専攻 [3年] 沖縄県・N高校出身

学べる専門領域

領域選択制

さまざまな授業やプログラムを経験して自分の適性を段階的に探っていく「領域選択制」を採用しています。1年次では総合基礎実技として、造形表現全体の基礎を学びます。2年次には1領域を選択し、3年次はその領域のなかから1つのゼミナールに絞り込み、専門分野の知識・技術を深めていきます。入学時に進みたい方向や表現方法が絞り切れていない場合も、多様な分野に触れ、実際に体験しながら、自分に合った表現を選んでいくことができます。

※授業内で使用する材料などは、専攻から支給しますが、全てを網羅するものではありません。また、ゼミナールによっては個人研究に関して追加の費用が発生する場合があります。



※編成や分野は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

1年次 総合基礎実技として、全領域を体験し基本的な技術・知識を身につけます。

2年次 1領域(4ゼミナール)を選択し、領域における専門的な知識を高め技術を磨きます。

3・4年次 1つのゼミナールに絞り、より深く研究し、完成度の高い卒業制作研究に結びつけます。

芸術理論・美術史系 講義群

芸術全般における幅広い知識を身につけ、さまざまな理論を学ぶことで、「表現」を多角的にとらえる力を養っていきます。

造形実技系 演習群

各自の造形・デザイン感覚に磨きをかけ、美的センスを鍛錬し、造形活動に必要な思考力や柔軟性、創造性を育むプログラム編成を行っています。

造形プロジェクト系 演習群

社会で必要とされているコミュニケーション能力やマネジメント能力を身につける実習・講義を通して、実践的なアートワークに挑戦していきます。



教員紹介



デジタル時代の多様なニーズにこたえるグラフィック表現力を養う

アン キヨン 教授

人や社会、時代が求めるものを的確に表現する力は、アートやデザインにおいて不可欠です。本ゼミでは、幅広い表現領域を学びながら、感性とデジタルスキルの双方を高め、社会において実用性のある表現力を育成します。

主要担当科目 ゼミナールⅠ～Ⅳ、造形特別プログラムⅠ・Ⅱ、表現論ⅡA
研究内容 文字をモチーフとしたグラフィックアート表現



ガラス素材の特性を生かして表現の可能性を広げよう

ジョン ヨンギョン 教授

ガラスは身近ですが、素材として触れるには制約が多いです。実材に触れて試行錯誤を重ねた経験は作品に表れます。さまざまなテクニックを習得して、素材の特性を探求していくと、ガラスの変幻に出逢えることができます。

主要担当科目 ゼミナールⅠ～Ⅳ、表現論ⅡB
研究内容 ガラスの変色研究や造形作品制作



素材と対話しながら自分だけのカタチを見つけ出す

佐藤 好彦 准教授

さまざまな素材や道具に触れ、切る・削る・曲げる・つなぐなどの技術を通して立体表現の可能性を探ります。既存概念に囚われず「何を」「何故」つくるかといった制作行為の核心に近づきながら、理想のイメージを現実空間に表現します。

主要担当科目 ゼミナールⅠ～Ⅳ、表現論ⅡA、デッサン基礎演習
研究内容 デザインとアートの類似と相違に基づく立体表現の可能性



「上手さ」より「良さ」を発見する

谷田 良子 准教授

頑張れば誰にでも描ける「上手な絵」を越え、自分なりの「良さ」の発見に向けた制作を行います。そして、その作品がどのようなメディアで、どのように展開し、どのように受け取られていくのか、実践的に学びます。

主要担当科目 ゼミナールⅠ～Ⅳ、表現論ⅠA
研究内容 イラストレーション表現の可能性の探求



版表現を通して、自分と社会の関係性を創っていく力を

野嶋 革 准教授

銅版画、木版画、シルクスクリーン、リトグラフなど代表的な版画表現を学び、技術と表現力を身につけ、現代的な展開を探求します。多様な技法や素材に触れ、表現する喜びと楽しさに気づき、独自の「版」表現を追求していきます。

主要担当科目 ゼミナールⅠ～Ⅳ、表現論ⅠB
研究内容 版画における伝統技法と現代表現について



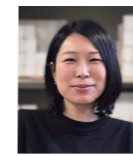
世の中に「ないもの」を発想しそれを絵画という「形にする」

中岡 真珠美 講師

油彩を中心にいろいろな画材に触れながら、考察・実験・制作を繰り返すことで絵画表現を研究します。実践的に制作技法を学ぶとともに、作品を見せる方法や場を検討するなど、多角的に表現方法を探求します。

主要担当科目 ゼミナールⅠ～Ⅳ、表現論ⅠA
研究内容 風景画における現代性と絵画表現について

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。



予測を超えた発見や創造から、独自の陶芸表現を探求する

檀木野 淑子 講師

陶芸での制作は技法習得・技術向上の繰り返しと、重力や焼成などによる思いもよらない変化や発見の連続です。土が持つ豊かな特性や歴史、社会との関わりを学びながら、自らの表現や新たな考えを創造しましょう。

主要担当科目 ゼミナールⅠ～Ⅳ、表現論ⅡB
研究内容 陶の色彩と質感、立体制作のプロセスについて

主な卒業制作展、作品展

情報処理教育棟(KUDOS)1~3階、プロッサムカフェ、ビブリオシアターなどで展示を行うほか、近畿大学病院や学外ギャラリーなどでも学生が自主的に作品展を開催。なかでも、4年生が制作した作品を多くの方に観ていただく「芸術学科 造形芸術専攻卒業制作展」は、学生たちが4年間で培った技術と表現力を発揮し、本専攻での集大成を発表する展覧会です。絵画、版画、陶芸、染織、ガラス造形、立体造形、グラフィックアート、イラストアートなど、多彩な分野のゼミ作品が並び、毎年多くの来場者が訪れます。



芸術学科 造形芸術専攻卒業制作展(東大阪市民美術センター)



図書とアート/Expanded(ビブリオシアター)



文化・歴史学科 [2年] 大阪府立牧野高校出身 (写真:左)

古代エジプトの歴史から現代のメディアや文化まで知識を広げ、関心を深め、知的土台を築く

文化・歴史学科では、人間が生み出す輝かしい文化全般を視野に入れ、人類の歩みを掘り起こすとともに、現在の出来事を見据える力を養います。日本から世界まで、古代から現在まで、地域や時代に関わらず、人間の営みや思想、楽しみや争い、社会の誕生と変動を自分の視点と関心に基づいて幅広く深く学べます。「文化」を横軸に、「歴史」を縦軸に、独自の「学」を見つめる航海に乗り出してください。教員がそれをナビゲートします。さらに<文化資源学系>の科目を中心に、各地の現場に出かけ、自ら見て、調べ考え、それを発信する、アクティブで未来志向の個性を育てる科目と活動が多く組まれています。4年間の航海が終わったとき、きっと自分の頭脳と行動と発言に自信を持つ大人として、社会に立つことができるでしょう。

日本史への興味をもっと深い学びへ

得意科目であり、もともと強い関心を持っていた日本史をより専門的に学びたいと思い、文化・歴史学科を志望しました。歴史小説が好きだったことに加え、テレビで紹介されていたACADEMIC THEATERの魅力的な学習環境に惹かれました。入学後は、日本中世史や日本近代史の講義を通して、政治や社会の仕組み、人々の暮らしについて理解を深めています。日本史・世界史・文化資源学・現代文化など幅広い分野を横断的に学ぶことができ、自分の興味や関心を広げられる点が大きな魅力です。異なる分野に関心を持つ友人と学び合える環境もあり、日々良い刺激を受けています。将来は、学びを生かして書籍に関わる仕事に就きたいと考えています。

(写真:左) 文化・歴史学科 [2年] 大阪府立牧野高校出身

時間割 (1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		英語1A			オーラルイングリッシュ1
2		日本考古学A	文化資源学概説	英語1B	人権と社会1
3	韓国語総合1				
4	近大ゼミ				思考の技術
5			コンピュータ実習1	日本史概説	日本文学論

オンデマンド (動画配信)	暮らしのなかの憲法 / 日本語の表現
---------------	--------------------

取得可能な資格 ■ 中学校教諭一種 (社会) ■ 高等学校教諭一種 (地理歴史・公民) ■ 司書 ■ 学芸員 など

学びのポイント

- POINT 1** 少人数・全員必修の アットホームなゼミ指導
- POINT 2** 人前で話す自信と度胸、就職活動を意識したプレゼン(発表)力の養成
- POINT 3** 自分なりの学習計画をサポート 系や学科をまたいた科目履修も可能

1年次の近大ゼミ・基礎研究、3・4年次のゼミは原則上限15人。一人ひとりの個性を尊重した親身なゼミ指導が受けられます。人前で自分の意見が言えない…ご心配なく。少人数ゼミで発信能力を初歩から手ほどき。パソコンを使ったプレゼン技術も育成します。多彩な科目を広く学びたい学生、深く一つを究めたい学生など、個性に応じた学びを教員がサポート。他学科・専攻開講科目も履修できます。

※他学科・専攻開講科目は指定された科目のみとなります。

- POINT 4** 地域に根ざした学びと活動 近畿圏のさまざまな現場での調査と実習
- POINT 5** 知識の活用・発信

歴史豊かで、今も新たに文化を発信し続ける「近畿」。実習を通して、学んだ知識を活用・発信してみましょ。史跡、自然、まちづくり…人と地球に関わる実習も多彩です。

カリキュラム

4つの系と自由なカリキュラム

文化・歴史学科では、「日本史系」「世界史系」「現代文化・倫理系」「文化資源学系」という専門科目の授業群からなる4つの系を設けており、各系の分野を専門的に学べるようになっていきます。同時に、複数の系から自由に授業を選べるため、自分の興味に合わせた独自のカリキュラムを作ることができます。たとえばある専門を深く学びたい場合は、特定の系の授業を多数受講し、その系に関連するゼミを選択することで、さらに掘り下げた専門学習が可能です。一方、文化と歴史を広く学びたい場合は、複数の系から授業を選び、学習の幅を広げることが可能です。入学前に細かい専門を決める必要はなく、カリキュラムの作成の際には教員がアドバイザーになりますので、入学してからゆっくりとテーマを探し、自分だけのカリキュラムを作ってください。

	1年次	2年次	2・3年次		4年次
	選択必修I・選択必修III	選択必修II	選択必修IV・学科選択科目		
日本史系	基礎研究 日本史概説 世界史概説 現代学入門 文化資源学概説 近畿現代文化探案 近畿歴史文化探案 デジタル・ヒューマニティーズ	日本古代史講読 日本中世史講読 日本近世史講読 日本近現代史講読	日本古代史 日本中世史 日本近世史 日本近現代史	日本思想史	
世界史系		ヨーロッパ史講読 アジア史講読 古代エジプト史講読	ヨーロッパ史 ヨーロッパ史特講 アメリカ史特講 アジア史 PICK UP! 2	アジア史特講 イスラーム史 イスラーム史特講 古代エジプト史	演習1・2 自然地理学 政治学原論
現代文化・倫理系	女性学・男性学 PICK UP! 1 人文地理学 日本民俗学 環境民俗論 日本考古学 宗教学 日本地誌学 世界地誌学	現代文化講読 女性学・男性学講読 現代倫理講読 現代社会講読	現代倫理学 文化社会学 現代人間学 社会調査入門	現代文化論 情報と文化	言語文化セミナー 文化学特講
文化資源学系		考古学講読 文化資源学講読 地域調査実習入門 日本美術史講読	歴史考古学 考古学実習 日本美術史特講 民俗学実習	文化活用・発信実習 文化資源学自由研究 文化人類学	演習3・4 卒業論文

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

PICK UP! 1

女性学・男性学

女らしさ／男らしさって何だろう？

この講義では、私たちが自明視しがちな「女性／男性」という性別や「女らしさ／男らしさ」の意味などを考えます。「性」の多様性を学ぶことで、現代の国際社会で求められているジェンダー平等 (gender equality) を実現する思考力を身につけましょう。

PICK UP! 2

アジア史

世界へ移動したアジア人

移動する人々をキーに、アジアの歴史を考えます。世界各地の中国系移民一華僑・華人一やチャイナタウン、日本からアジアへの移民などを取り上げます。課外授業で神戸南京町などにも行きます。

PICK UP SEMINAR

伏見 裕子 ゼミナール

ジェンダーの視点で自由に学ぶ



伏見 裕子 講師

一人ひとりの「気になること」を大切に

「女性学・男性学」や「ジェンダー」と聞くと、なんだか狭い学問領域だと思われるかもしれませんが、生活や学問のなかで、ジェンダーと無関係な事柄はほとんどありません。学ぶほどに、個人的な疑問や関心と社会の構造との関係が明らかになるエキサイティングな学問です。私のゼミでは、個々の学生の「気になること」に沿って、それぞれ異なる研究方法で課題にアプローチしますが、ディスカッションを通じてお互いのテーマの間につながりを見出し、社会の見え方が変わっていくことも多いです。また、学生の希望に応じて、高校での授業協力や自治体のイベント参加など、課外活動も積極的にしています。

日常の疑問を掘り下げ、多様な価値観から思考を深めます

ジェンダーやセクシュアリティをテーマに、日常生活で抱く疑問や違和感を学術的に読み解くゼミで、多様な価値観に触れながら議論を深められることが魅力です。文献を「少し意地悪な気持ちで読む」という姿勢を通して、筆者の主張と根拠の関係性を批判的に検討する力が身につく、自分の考えを持ちながらも公平に物事をとらえる視点が養われました。将来はゼミで培った学びを生かし、小学校や中学校、フリースクールなどで、子どもたちがジェンダーやセクシュアリティの正しい知識を安心して学べる環境づくりに携わりたいと考えています。



文化・歴史学科 [3年] 奈良県立生駒高校出身

専門科目授業群

日本史系

日本の歴史を体系的に学ぶ



日本史系の授業群は、日本の古代から近現代に至る歴史と文化を学び、発見する楽しさを体験しながら、私たちの歴史と文化を未来に引き継ぐことをめざしています。高校までの日本史は、教科書を暗記することが学習の基本ですが、教科書に載っている一つひとつの項目には、豊かな歴史的背景と研究の蓄積があります。大学の日本史は、そのなかに自ら分け入り、独自の視点から読み解き、歴史を明らかにする方法を学びます。そのためには、最新の研究成果に触れ、先人たちが残した文献史料に親しむとともに、日本の地理や文化遺産への深い理解を持つことが大切です。

日本史系の授業には、各時代の講義や講読のほか、思想史に関する講義が含まれており、文化資源学系にも、近畿の歴史や文化を探索する方法を学ぶことができます。

世界史系

世界の多様な文化と歴史を学ぶ



世界中には、日本とは違うさまざまな文化が、遠い過去から営まれ、そして現在も続いています。この授業群は、地域的には西洋と東洋、時期的には古代から現在までの人類の歩みを概観できるとともに、世界の文化と歴史を、文献史学、考古学、口述記録、宗教学、文化人類学、文化史を含む多角的な視点から学べるように設定しています。授業を通して、中国や東南アジアやインド、ヨーロッパやアフリカなどにおける古今の歴史と文化に触れながら、ゼミでさらに特定の地域の研究を深めることができます。

地理的および歴史的な文化の多様性と流動性を知ることは、グローバル化が進んだなかで、現在そして将来世界がどうあるべきか、自ら考え、行動するための基礎になり、海外の異なる文化のなかで育った人々と理解し合う礎になるはずで

現代文化・倫理系

日本、世界を問わず、現代の文化をさまざまな角度から読み解く



日本、そして世界でリアルタイムで起こっているさまざまな事象を広く視野におさめ、楽しんだり悩んだり怒ったりしながら、これから社会で生きていくうえでのもの見方・考え方を深めていく講義です。ジェンダー、セクシュアリティ、メディア、倫理、思想といった言葉がキーワードになりますが、扱うテーマはケータイ文化やポピュラー音楽から現代思想、世界経済の問題まで、硬軟とりまぜた多彩な講義を用意しています。学びのポイントは「異なった見方、考え方を身につける」。女性と男性の視点の違い、障がい者や外国人から見た日本社会、あるいは哲学的な考え方など、多様で複眼的なもの見方を学んで、現代社会を生き抜く力にしてください。

文化資源学系

日本、世界の文化資源を見だし、発信する!



世界遺産だけが文化資源ではありません。意外にも、文化資源はみなさんの身近なところに散らばっています。文化資源学系では、日本と世界における有形・無形の文化遺産の重要性を学び、それらを現在と将来に伝え、生活や社会のなかで生かす方法を模索することをめざします。さまざまな文化遺産を学んだうえで、身近な文化資源を調べて掘り起こし、その活用と発信の方法を考えてみましょう。

この系では考古学・民俗学・地理学・美術史など、歴史と現代の学問を統合した形での新しい授業群を用意しています。実習形式の講義に参加しながら、主体的にフィールドに出て、自分で考え、行動することを求めます。

本学科の特色

第1の特色は多彩な学習テーマです。「文化」とは、進化の道を歩みはじめた人類が、長い時間をかけて自然に手を加えて作り出してきた物心両面の成果のことです。衣食住にはじまり、宗教・言語・道徳・習慣・学問・芸術・政治など、生活形成のためのあらゆる様式と内容を含みます。たとえば古代文明、戦国時代、西洋哲学、地方の祭りから、現代のテレビやジェンダー・セクシュアリティまで、文化や歴史と関わりがある限り何でも学びの対象です。

第2の特色は、4つの専門科目の系(授業群)を設けている点です(P.32~33参照)。カリキュラムの組み方で、各分野を専門的に学習することも、分野を横断して広く学習することもできる点です。

第3の特色は少人数制ゼミが充実していることです。内容の違う個性的なゼミが用意されており、教員や仲間と語り合って知識と思考を深めることができます。

TOPICS

フィールドワーク

キャンパスの外に出て、文化と歴史を体験する

文化・歴史学科では、文化資源学系を中心に、現代と古代の文化に直接触れる体験や実習の機会をたくさん設けています。たとえば「民俗学実習」では農山漁村に出かけて古くからの習慣を調べます。「文化活用・発信実習」では近畿圏の現在や過去の文化を調査し、学んだ知識を社会に向かって発信できるように、冊子やインターネットなどを使った情報発信の基礎を学べるようにしています。

「文化資源学自由研究」は、長期休暇などを利用してフィールドを体験するプログラムです。

また、近畿大学および文芸学部の留学制度やインターンシップと連携して、学生を海外に送り出すサポートをしています。さらに、有志学生が中国、タイ、インド、エジプトなどの海外へ自主研修旅行やインターンシップに出かけるためのサポートも続けています。自ら行動することで、世界がより身近になる機会を提供しています。



学生インタビュー

多種多様な学問を学ぶことで「好き」が増え、人生が彩ります



高校時代に世界史が大好きになり、とくに中世ヨーロッパに強い憧れを抱きました。4つの系から専門的に興味のある分野について学べることを知り、好きなことをもっと深掘りできると思い志望しました。西洋史や哲学、芸術、社会問題など多種多様で幅広い分野の学問を学び、史料に残された事件をもとに、なぜその事件が起こったのか? その事件が起こったことで社会にどのような影響を与えたのか? を深掘りして学んでいます。こうした学びは、知識を深めるだけでなく、歴史を知ることで新たな興味も生まれ、さらに歴史が好きになります。現在、演劇部で演者とメイクや衣装スタッフとしても活動しており、芸術の授業で学んだ色の意味を衣装制作に生かすことができ、これまでの学びが人生に彩りを加えていると実感する瞬間です。

文化・歴史学科 [4年]
福岡県・近畿大学附属福岡高校出身

関連SEMINAR紹介



文化・歴史学科のゼミは
ここからCheck!




1クリック



教員紹介

努力次第で、誰でも歴史の第一人者に



鈴木 拓也 教授

飛鳥・奈良・平安時代の政治と人物、制度と文化などを扱っています。歴史研究の条件は学者も学生も同じ。誰でも努力次第で第一人者になれる。

主要担当科目 日本古代史
研究内容 日本古代の政治と人物、首都と辺境

学びは人として成長するプロセス




上田 貴子 教授

華僑などの中国人移民や移民が形成する都市社会を研究しています。大学では、智力・体力・行動力・運を引き寄せる力を身につけてください。

主要担当科目 アジア史
研究内容 中国移民史、都市社会史

歴史をひもとき、現代世界の由来を探る




辻河 典子 教授

ハンガリー系亡命者の視点からヨーロッパ近現代史を研究しています。歴史を多角的に考えることを通じて、現代世界の成り立ちをさまざまに探っていきましょう。

主要担当科目 ヨーロッパ史
研究内容 ハンガリー・中央ヨーロッパ近現代史

史料を通じて、過去と現在を行き来する




石田 真衣 講師

古代地中海世界の文化交流や社会変容について研究しています。多様な歴史資料を手がかりに、過去の人々の声に耳を傾け、現代につながる問題を発掘していきましょう。

主要担当科目 ヨーロッパ史
研究内容 西洋古代史、パピルス学

考古学で過去の歴史を解き明かそう!




高橋 寿光 講師

古代エジプト文明について考古学から研究しています。考古学ではどのように過去の歴史を明らかにしていくのか一緒に学んでいきましょう。

主要担当科目 古代エジプト史講義、古代エジプト史
研究内容 古代エジプトの土器から当時の文化、社会経済を研究

過去の人々が残したのから新しい歴史を構築する




網 伸也 教授

考古学は過去の人々が残した文化遺産から歴史を再構築する学問です。身近にある文化財に触れて、豊かな歴史的感性を養ってください。

主要担当科目 考古学講義、日本考古学
研究内容 古代都城造営論、古代寺院史

歴史を女性・ジェンダーの視点で読み替える




人見 佐知子 教授

近現代日本の女性史が専門です。史料から歴史のなかの女性の経験を読み解き、人びとの生の営みを再構築したいと思っています。歴史を通して(いま)を相対化する視点を身につけて欲しいです。

主要担当科目 日本近現代史
研究内容 女性史・ジェンダー史

環境・食・医療から人間のあり方を問う




白水 士郎 准教授

自然保護論争や食をめぐる問題、医療がもたらした生/死の変化―。現代の問題を通して、「どう生きるべきか」を哲学的に考えます。

主要担当科目 現代倫理学
研究内容 自然保護活動と環境思想、食の倫理、生と死の倫理

歴史と地理から地域社会と文化を考える

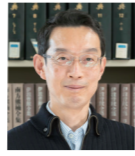


阿部 美香 講師

過去の人々の風景観や場所認識を、絵画や出版物などから研究しています。過去の地域の姿と、そこで生きた人々の思考を想像しながら、今の社会や文化を考えていきましょう。

主要担当科目 人文地理学
研究内容 近世・近代日本の社会と風景、歴史地理、文化地理

先人の知恵を学び、地域文化の背景を考える




藤井 弘章 教授

日本人と植物や動物との関わりを歴史民俗学的に調査。郷土に対する誇りを見つけ、地域の活性化に結びつけられる魅力的な学問ですよ。

主要担当科目 環境民俗論
研究内容 ウミガメ・カワウの民俗研究、紀伊半島の民俗誌研究

“見る”ことの経験値を上げて、作品を読み解く楽しみを知る




松岡 久美子 教授

目の前の作品は、なぜそのようにあられ、どのように人との関係をとり結んできたのでしょうか。美術史を切り口として人間や社会について考察を深め、客観的な分析と確かな知識に基づいた文を綴り、また他者と語り合えるようになることをめざします。

主要担当科目 日本美術史特講
研究内容 日本の平安時代から鎌倉時代を中心とした彫刻の研究

歴史から地域の特色を探る




新谷 和之 准教授

戦国大名やお城をテーマに、今につながる地域の個性を探っています。身近に残る歴史の痕跡をたどり、現代を見つめなおします。

主要担当科目 日本中世史
研究内容 日本中世の権力と地域社会、中世・近世の城郭

暮らしのなかの「？」は研究テーマの宝庫



伏見 裕子 講師

人の一生とジェンダーの関わりに関心を持っています。ジェンダー論や民俗学などの手法を用いて、自分の生活・人生のなかで感じる「？」にじっくり向き合ってみませんか。

主要担当科目 女性学・男性学
研究内容 出産をめぐる民俗と人権問題

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

卒業論文紹介

- 八戸～久慈区間におけるみちのく潮風トレイル：ルート設定の考察と地域への影響について
- SNSにおけるスポーツ選手への誹謗中傷と未来
- 阪神地域における地上防空体制についての考察：高射砲陣地・照空陣地を中心に
- 反織田信長勢力内での荒木村重の位置：尼崎移城後の動向を中心に
- 在日ベトナム人の年中行事と行事食の意義：ハロン市在住家庭と神戸市長田区在住家庭、和楽寺を比較して
- 日露戦後の師団設置と地域社会：岡山県を事例に
- 東方政策下における東西ドイツのスポーツ交流：市民交流の制度化とその政治的意味

デザイン学科

(2027年4月 文化デザイン学科から名称変更予定)



文化デザイン学科 [3年] 兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身(写真:右から2番目)

あなたの感性からデザインははじまる。AI時代にこそ輝く創造力

デザイン学科は、感性×デザインを軸に、感じとる力・かたちにする力・つなぐ力で社会と未来を創造する学びの場です。感性とは、五感と共感を出発点に、より多様な感覚を通じて世界を受け止める力です。技術が進化する今だからこそ、触感や香り、物語性といった「人にしか生み出せない体験」が求められています。デザイン学科では、感じとる力から生まれたアイデアをかたちにし、人と人をつなぐ実践に取り組みます。心を動かすデザインで、共感あふれる未来をともに作りませんか。

人生を彩る「デザイン」を、実学を通して学び、新しい価値を生み出したい!

社会に新しい価値を生み、暮らしを豊かにする広義の「デザイン」に惹かれ、「一度きりの人生をどう彩るのか」を探したいと思ったこと、そして自分や他者の想いを形にできる人になりたいと考え、本学科を志望しました。私が所属するゼミでは、社会課題や地域のニーズに向き合いながら、企画立案や空間設計、イベントの実施など、プロデュースに関することを一連の学びに取り組んでいます。柔軟なアイデアや想像力が育まれる環境なので、視野が広がり物事を多角的にとらえられるようになりました。また、実際に現場で体験しながら仲間と動く学びが多いため「実装力」が自然と身につくことも、大きな魅力だと感じています。将来は、人と人、想いと想いが出会い、新しい価値が生まれる「場」をつくることを目標に、多様な背景が交わる体験をデザインし、課題の本質をとらえながら、継続的に機能する形へと実装できるプロデューサーをめざします。

(写真:右から2番目)文化デザイン学科[3年] 兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1			英語1A	近大ゼミ	オーラルイングリッシュ1
2		アートコミュニケーション論A		プロデューサー論A	
3	フランス語総合1	感性学概論	ゼミナール1A		英語1B
4			プロデュース学概論	西洋芸術文化史A	
5		コンピュータ実習1			

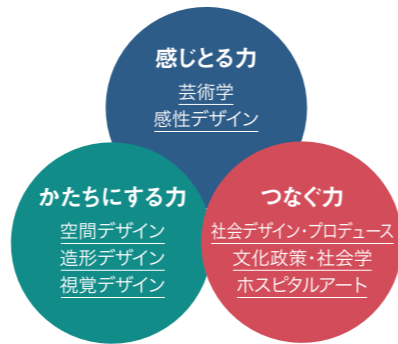
オンデマンド(動画配信)	現代の社会論
--------------	--------

取得可能な資格 ■ 司書 ■ 学芸員 など

学びのポイント

POINT 1	世界を素材に“仕組み”をつくる力を育てる文化・アートだけでなく、宇宙、動物、食、環境など多様な領域を取り上げ、それらが社会で生かされる仕組みや体験のデザインを学びます。
POINT 2	3つの力 × 8つのゼミが多角的な学びを生む感じとる力・かたちにする力・つなぐ力を軸に、8つのゼミが異なる視点から学びを提供します。
POINT 3	1年次は“全てに触れ”、3・4年次は“深く探究”1・2年次は8つのゼミ全てを経験し、領域横断的に視点を広げます。3・4年次は1つに絞り、卒業論文・制作・プロジェクトへ発展させます。
POINT 4	1年次からゼミに所属する少人数・参加型の学び 教員や学生同士の対話を重視し、体験し、企画し、動かす“自分の学びをつくる”ゼミナール形式で学びます。
POINT 5	人の暮らしに寄り添い、社会とつながる 地域・企業・福祉・医療など、多様な現場と協働し、人の生活や心に届くデザインの実践を行います。

デザイン学科
3つの力と8つの分野



カリキュラム

多領域を横断する、新しい学びのかたち

文化・アート・宇宙・動物・食・環境など、世界のあらゆるものを“学びの素材”として扱います。体験して考え、アイデアを形にし、社会へ届けるまでを、実践的に学べるカリキュラムです。講義を聞くだけでなく、教員や学生同士が対話し、企画して動く参加型の学びに力を入れています。その中心となるのが、1年次から4年次まで必修の「ゼミナール」。そこで学んだ知識や技法をもとに、社会や地域、企業との連携にも挑戦します。

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	感性学概論 総合デザイン概論 社会デザイン概論 ゼミナールI	ゼミナールIIA ゼミナールIIB	ゼミナールIIIA ゼミナールIIIB	ゼミナールIIVA ゼミナールIIVB 卒業論文・卒業制作・卒業プロジェクト
選択必修科目	デザイン基礎演習A 西洋芸術文化史A 西洋芸術文化史B 日本芸術文化史A 日本芸術文化史B 表象文化論	感性文化論 イメージ論 近畿風土論	感性デザイン特論I 感性デザイン特論II 感性デザイン特論III	PICK UP! 2
かたちにする力 科目群	デザイン基礎演習B デザイン史A デザイン史B	コミュニティデザイン論 空間デザイン論 視覚デザイン論 プロダクトデザイン論 PICK UP! 1	総合デザイン学特論I 総合デザイン学特論II 総合デザイン学特論III	
つなぐ力 科目群	デザイン基礎演習C コミュニケーションデザイン論 プロデューサー論 プロデューサー論	文化政策論 劇場文化論 地方創生論 ソーシャルメディア論	社会デザイン特論I 社会デザイン特論II 社会デザイン特論III	
共通選択必修科目	芸術文化講義A 芸術文化講義B スタジオ1F	スタジオ2A スタジオ2B スタジオ2C スタジオ2D スタジオ2E スタジオ2F 知的財産論	広告コミュニケーション論	

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

PICK UP SEMINAR

感性学ゼミナール

感性を走らせること

前川 修 教授・岩城 覚久 教授



(左)岩城 覚久 教授、(右)前川 修 教授

五感で感じとる力、五感で考える力を身につける

感性学ゼミは、学生の取り組み対象を限定しません。たとえば、ゼミ生の研究テーマは、芸術からサバルチャー、食べ物、香りや味覚まで、実に多種多様です。しかし、あらゆる文化現象は感性の活動があって初めて成立します。見る/聴く/匂う/触る/味わうなどという感性の働き、それらが相互に関連したクロスモダリティのおもしろさを感じとり、自分のテーマにそのおもしろさを注入して五感で考えてみる、なおかつ(できれば)何かを作ってみる。こんなふうに、楽しみながら感性のものさしを拡張し、それを走らせて考えること、これが感性学ゼミの目標です。

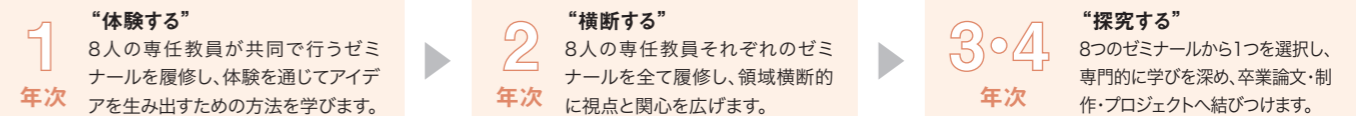
実践を通し、五感の何が人を魅了するのか?を問う

感性学ゼミでは、個人研究と共同研究を通して学びます。個人研究では、卒業論文ないし卒業制作+副論文に向けて各自の研究テーマに取り組みます。感性学ならではのユニークな研究テーマが多いです。共同研究では、五感や記憶に関する実験に取り組んでおり、アロマオイルの調合や香りを使った空間作りなどの実践も行っています。人の感性を理解し、相手の感性に働きかける方法を養うことができました。ゼミや学科で知見を深め、将来は生まれ育った街の活性化に貢献できるよう、学びを深めていきたいと考えています。



文化デザイン学科 [4年]
大阪府・近畿大学泉州高校出身

ゼミナール選択制



専門科目授業群

3つの力で学びをデザインする

デザイン学科の学びは、「感じとる」「かたちにする」「つなぐ」という3つの力を行き来しながら進みます。世界を観察し、アイデアを生み、それを形にし、人や社会へ届ける。—この循環こそが、創造のプロセスです。

感じとる力 科目群

世界を“感じとって”理解し、アイデアへと変換する力を育てる

体験し、気づき、問いを立てる

味は音で変わる? 香りは記憶とどう結びつく? まず体験し、実感から問いを立て、世界の感じ方に気づきます。

考え、調べ、深める

実感にもとづいて考え、リサーチし、概念化し、“自分だけのアイデアの種”を見つけてます。

アイデアを生み、次につなぐ

感じとった視点を、企画・作品・論文など形へ向かうための“アイデア”へと翻訳する基礎を身につけます。

関連科目紹介

イメージ論

イメージ論では日常的に私たちが見たり思い浮かべたりする「像」を「イメージ」と呼び、その特性を探ります。速読、錯視、思い出、幻覚、夢、デジャヴ(既視感)、人生パノラマ回顧(走馬灯のように過去を想起する)。ヒトは驚くほど多様なイメージを経験します。この授業では多くの事例を用いて、受講者の経験にフィードバックしながら、自然と文化、物質と記憶という両軸から、視ることの不思議に迫ります。さらには、視覚とその他の諸感覚との相互作用についてもフォーカスします。



かたちにする力 科目群

アイデアをかたちにし、体験として実現する力を育てる

試し、つくり、かたちにする

アイデアを手や身体、デジタルツールで試し、形として可視化していきます。

空間・造形・視覚を横断する

空間、造形、視覚など領域を横断し、“どんな形が人に届くのか”を探求します。

社会の生活や未来を提案する構想力を養う

技法や技術だけに特化せず、デザインと人・社会の関係性を考え、新しい生活や未来の姿を描く力を育てます。

関連科目紹介

総合デザイン概論

デザインは単に感覚やセンスだけで行うものではありません。理論や思想、歴史など、学問としての基礎知識を身につける必要があります。デザイン学科でデザインを学ぶ場合、作品制作のみでなく、しっかりした思考体系を備えて社会的な問題意識を持つことが大切です。デザイン学概論は、デザインという概念を多角的な視点で講義します。



つなぐ力 科目群

かたちにしたものを、人・地域・社会へ届ける力を育てる

人と人・人と社会をつなぐ

文化・アート・デザインを社会へ開き、共感と参加を生み出します。

企画し、発信し、巻き込む

アイデアを企画へ転換し、伝え、協力者を集め、実際に動かす力を身につけます。

多様な領域と連携し、実践する

総合大学の環境を生かし、地域・企業・福祉・医療・教育など“人の生活の現場”と協働しながら、“社会に届けるデザイン”を実践します。その際、対話し、寄り添い、多様な人が参加できる場をひらく視点を大切にします。

関連科目紹介

プロデューサー論

「プロデューサー論」では、アートやデザインの分野だけではなく、音楽、映画、アニメーション、ファッションなどさまざまなエンターテインメントの領域で活躍するプロデューサーを取り上げ、社会におけるプロデューサーの役割やその影響について考察します。とくにACPC(コンサートプロモーターズ協会)からプロデューサーをゲストに迎え、現場の声を授業に届けています。



教員紹介

感性学・芸術学ゼミ

感性の世界に
クールにダイブしよう!

前川 修 教授

「感性」は、決して高尚なものではありません。アートを体験するとざばかりでなく、日常の何気ない経験のなかにも感性の芽は宿っています。感性の芽を発見し、考えるために必要なのは、感性の世界にダイブする熱意、そして好きの耽溺から身を引く離すクールさです。みなさんと感性の世界を探索してみましょう。

主要担当科目 感性学概論、感性文化論、感性デザイン特論など
研究内容 写真の感性学、触覚映像論、ホラー映画論

造形デザインゼミ

創造する楽しみを見だし
未来を“カタチ”にしよう!

柳橋 肇 教授

生活空間にはありとあらゆるものが存在し、そのほとんどがデザインの対象です。また、世に無いものを可視化することもデザインの大きな力です。プロダクトデザインを学び、イメージを具現化する力を培い、世をおもしろくする“カタチ”を創造していきましょう。

主要担当科目 プロダクトデザイン論、3Dモデリング演習など
研究内容 製品デザイン、先行開発デザイン、造形デザイン

ホスピタルアートゼミ

※担当教員が2026年度で退任するため、
2027年度から当該ゼミは新規募集を行いません。アートの限りない可能性を、
どこまでも追い求めよう!

森口 ゆたか 教授

「アート」という概念が生まれる数千年も昔から、「祈り」や「癒し」は人々の生活になくてはならないものでした。病院の起源である教会で、人々はさまざまなアートによって癒され啓蒙され、身体的な手当がされていたのです。アートの持つ根源的な力を用いて、より豊かな社会を築きましょう。

主要担当科目 コミュニケーションデザイン論、プロジェクト演習など
研究内容 「ホスピタルアート」を中心に、美術館や音楽ホールを飛び越えた、より社会とダイレクトに関わるアートの可能性を探る

感性学・感性デザインゼミ

宇宙に行ったら
感性はどうなる?

岩城 覚久 教授

視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚、第六感?さまざまな感覚を用いて、私たちは日々何を経験しているのでしょうか。最近では、宇宙と感性についても研究しています。理論と実践が相互作用するデザイン学科で一緒に考えてみませんか。

主要担当科目 イメージ論、デザイン基礎演習、感性学特殊講義など
研究内容 イメージ、身体、メディア、テクノロジーの感性学

視覚デザインゼミ

世界は、視点の置き方・
伝え方で大きく変わる

後藤 哲也 教授

情報の8割以上は視覚を通して得られると言われています。とくに現代は、旧来の紙媒体やテレビなどに加え、インターネットを通して視覚情報が私たちを常に取り巻いています。これからの時代の視覚伝達のための知識と技術を、実践を通して学んでいきましょう。

主要担当科目 視覚デザイン論、デザイン基礎演習など
研究内容 視覚デザイン、ビジュアルコミュニケーション

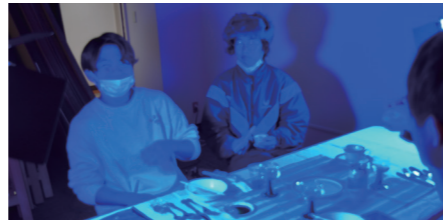
文化政策・社会学ゼミ

未来に
どんな文化を作っていくか、
一緒に考えてみませんか?

梅原 宏司 准教授

過去・現在・未来の文化がどのように政治・政策と関わっているか、地方・コミュニティ、メディアなどどのように関わっているかを、みなさんと一緒に考えていきます。

主要担当科目 文化政策論、地方創生論、ソーシャルメディア論など
研究内容 現代日本と世界のなかでの文化政策の位置づけ。これまでの人類の歴史で、文化がどのようにつくられてきたかを、政治・政策の面から考察する



空間デザインゼミ



日常の気づきが社会をかえる

奥平 桂子 講師

環境・社会をさまざまな視点でとらえ課題を発見し、自由な発想や柔軟な思考でアイデアをカタチにすることを学びます。家具のような身の丈のデザインからまちづくりまで、人と場をつなぐ空間をデザインしよう。

主要担当科目 空間デザイン論、デザイン学概論など
研究内容 インテリアデザイン、ソーシャルデザイン

社会デザイン・プロデュースゼミ

「生き方」そのものを、
多彩に創造しよう

アサダ ワタル 准教授

プロデュースは、エンタメやアート業界の専門知にあらず。この世界をあらゆる角度から見つめ直し、「新たな問いを発明すること」です。分野を越境しながら旅するように学び、あなたなりのオリジナルな「当事者性」と「表現力」を養ってください。

主要担当科目 社会デザイン概論、プロデューサー論など
研究内容 社会包摂としてのアート、音楽とコミュニケーションデザイン

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

教養・基礎教育部門

学びのポイント

文芸学部独自の基礎科目を用意。幅広い知識で社会人への基礎を磨く

幅広く柔軟な人間性と社会性を養うための共通教養科目をはじめ、文芸学部独自の学部基礎科目や資格関連科目を設定。語学教育も充実の体制を整えています。学びたい意欲を、総合大学ならではの利点でバックアップします。

教養基礎科目

教養・基礎教育	学部共通 共通教養科目	人間性・社会性科目群	人権と社会1・2/暮らしのなかの憲法/現代社会と倫理/心理と行動/現代の社会論/哲学と人間・社会/住みよい社会と福祉/自校学習/教養特殊講義A
		地域性・国際性科目群	地域と環境の地理学/国際経済入門/国際社会と日本/国際化と異文化理解/日本文学論/教養特殊講義B
		課題設定・問題解決科目群	近大ゼミ/生命の科学/思考の技術/日本語の技法/キャリアデザイン/キャリアデザイン実習/科学・技術と社会/数的リテラシー/キャリアリサーチ/コンピュータ実習1・2/データリテラシー入門/暮らしのなかの起業入門/教養特殊講義C
		スポーツ・表現活動科目群	生涯スポーツ1・2/心と体の健康/身体論/芸術と表現
外国語科目	英語1~4/オーラルイングリッシュ1~4/留学英語1・2/TOEIC1~4/TOEFL1・2/インターネット英語1・2/ESP1・2/ドイツ語総合1~4/フランス語総合1~4/中国語総合1~4/韓国語総合1~4 ほか		
	資格関連科目	博物館学課程(学芸員)	生涯学習概論/博物館概論/博物館経営論/博物館資料論/博物館資料保存論/博物館展示論/博物館教育論/博物館情報・メディア論/博物館実習A・B ほか
	日本語教員養成課程	日本語音声学/日本語教育文法/日本語教授法1~4 ほか	

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

語学教育

国際文化を理解し、身近な文化を発信するツールとしての外国語を使えるようにする

外国語の言語形態や外国文化に触れ、国際社会にステップアップできる幅広い知識と教養を身につけます。映画・映像や音楽などを豊富に取り入れた実践的なメソッドで、楽しく効果的に使える外国語能力を、習熟度別に編成されたクラスで伸ばしていきます。TOEICや各種資格試験などにも対応し、実社会で役立つ語学力を増進させます。

教員紹介

第一外国語(英語)



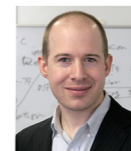
田中 ちはる 教授

映画とイギリス文化文学が専門です。関心の中心はライフライティング(そしてライフ・イズ・コメディ)。人生と芸術の相互作用について研究しています。

主要担当科目 英語1~4、ESP1・2

小宮 真樹子 教授

中世英文学、とくにアーサー王伝説の研究をしています。長く読み継がれている物語ですが、時代や国によって解釈が異なるところに惹かれます。

主要担当科目 英語1~4、西洋文化史ロバート スワイヤー
Robert Swier 講師

私の初期の研究は計算言語学でした。現在はコンピューターを使った言語学習と、タスクを基にした言語学習をあわせて研究しています。

主要担当科目 オーラルイングリッシュ1~4

歳岡 冴香 講師

主に認知言語学の観点から、比喩、日英語間翻訳の研究をしています。言葉の研究は、人や文化を見つめること。外国語を通して世界に触れてみましょう。

主要担当科目 英語1~4

第二外国語



松村 博史 教授

写実主義の先駆者・バルザックの小説世界と19世紀の医学との関係が研究のテーマです。異文化に触れて視野を大きく広げてください。

主要担当科目 フランス語総合1~4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級

徳永 恭子 教授

ドイツ語圏の現代文学、思想、文化について研究。人生には限りがありますが、学ぶことを通じて自らの生を無限に広げることができます。

主要担当科目 ドイツ語総合1~4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級

中野 徹 准教授

日中戦争を題材とした通俗小説を研究しています。さまざまな考えに触れ、好奇心のアンテナの感度をあげて「おもしろい」と思えるものを見つけてください。

主要担当科目 中国語総合1~4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級

小島 大輝 准教授

韓国語の助詞の用法について研究しています。外国の言葉と文化に触れ、豊かな国際感覚を身につけるとともに、自分の可能性を広げてください。

主要担当科目 韓国語総合1~4、国際化と異文化理解、言語文化セミナーA・B、言語文化セミナー初級

※教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

卒業論文・卒業制作・卒業プロジェクト

卒業論文

- 夢中週期路 ―ゲームを用いた強迫症体験―
- 草間彌生・塩田千春と無限性
―2000年代現代アートにおけるおぞましさの射程について―
- 嗅覚から嗅感へ
―おいをめぐるアンビエントでパーソナルな感性について―
- 実像と虚像を混ぜる風
―クロード・モネの睡蓮第二連作に見る風の表現―
- バーチャルレストラン
―VRとクロスモダリティを用いた新しい食事体験について―
- おいしい青を探す
―青色食品の忌避感の正体とおいしい提供法―
- 空虚なシニフィアンから考える人気を得続けるモノ
- 大学から見る勉強の意味
- バーチャル存在は実在するのか

卒業プロジェクト

- ネイル療法とメイク療法がもたらす相乗効果
- 新世界市場の再興とその持続のための取り組み
- 台湾から学ぶジェンダー多様性
- インディーズアーティストの自主開催イベントについて
- ファッションにおける持続可能性
- ヒュッゲ×食の学び 北歐ヒュッゲから学ぶ地域活性化
- 未来の妖怪たちとそれを愛する人間たちへ
- アフターコロナ時代における地域コミュニティ形成について
- アンプティサッカーから学ぶ障がい者スポーツの可能性
- 色彩心理とホスピタルアート
- 音楽のタイムマシン効果もたらすコミュニケーション
- ミュージカルを家屋で上演する
- SNSとリアルにおける推しの布教活動

卒業制作



Re Umbrella



Experiments to explore identity factors in the appearance of food



LANDBOX FANTASY



ジャケがいい!

奨学金

奨学金は2026年度入学生のもので、2027年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

入学試験の成績優秀者対象特待生制度		在学中の成績優秀者対象特待生制度	
文芸学部	入学試験の成績優秀者に4年間の授業料を全額免除します。 ※入学後は文芸学部新入生特待生規程に準じます。	■ 特待生A(各学科2人以内) 条件を満たす成績優秀者には当該年度の授業料を全額免除。	
	■ 一般入試・前期(A日程) 上記受験生で得点率75%以上かつ上位者から40位以内。	■ 特待生B(各学科5人以内) 条件を満たす成績優秀者には当該年度の授業料を半額免除。	
	■ 一般入試・前期(B日程) 上記受験生で得点率75%以上かつ上位者から30位以内。	いずれもTOEIC L&Rの成績が500点以上(英語英米文学専攻は700点以上)に加え、進級時の学業成績が学部規程の基準値を満たしている。	
	■ 共通テスト利用方式(前期) 上記受験生で得点率80%以上かつ上位者から25位以内。		
	■ 共通テスト利用方式(中期) 上記受験生で得点率80%以上かつ上位者から10位以内。		

近畿大学独自の奨学金			
区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	世耕弘一奨学金(給付)※1	年額/300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用)※2	年額/600,000円


※1 入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金 第一種、第二種とも高等学校などに在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。			
区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額20,000円～64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次のなかから選べます。 20,000円～120,000円(1万円単位から選択)貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおむね5年ごとに見直しされる利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度(授業料などの減免と給付型奨学金)について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちらから



↑クリック

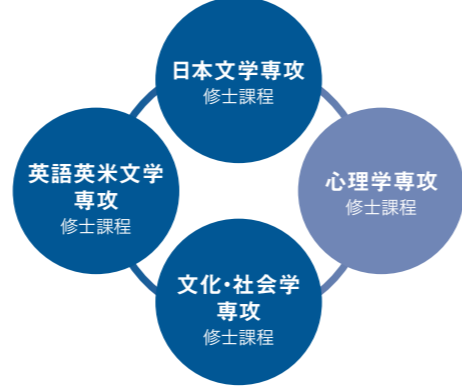
大学院

総合文化研究科 【修士課程】

諸科学を総合する新たな「知」の創出を図り 社会変動に呼応した学問・研究と向き合います

境界の枠を超えて他ジャンルとの交差・交流を深める4つの専攻

日本文学専攻、英語英米文学専攻、文化・社会学専攻、心理学専攻の4専攻を設置。専攻ジャンルを追究すると同時に、境界の枠を超えて他ジャンルとの交差・交流を深めることによって、専門の閉鎖性を排し、巨視的な視座に立って現代の先鋭的な諸学との交流・総合を図ります。



実学社会起業イノベーション学位プログラム(修士課程)

社会課題の解決に挑む人材を育成する「実学社会起業イノベーション学位プログラム(修士課程)」では、起業経験者に限らず、これから起業をめざす方や、NPO・NGOなどで課題解決に取り組む方まで幅広く受け入れています。理論と実践を体系的に学び、事業構想を磨き上げながら、持続的な成長と社会的インパクトの創出をめざします。起業家や企業・団体に活躍する方がメンターとして、学生一人ひとりのテーマに応じて伴走型で指導します。さらに、ビジネスプランを発表するピッチで外部の専門家から意見を得て、事業の完成度と実現可能性を高めます。




施設

自ら学ぶ楽しさをバックアップする最新鋭の専門施設 全ての学生が自由に利用できるのも他学部生との交流の場にもなります


ACADEMIC THEATER

文理の垣根を越えて社会の諸問題を解決に導くための学術拠点。マンガを含む約7万冊を配架する図書スペースや、24時間利用可能な自習室を備えています。




KINCUBA Basecamp

学生や教員が起業にチャレンジするきっかけを創出するインキュベーション施設です。24時間利用可能で、入館時の顔認証システムや夜間の見回りなど安全面にも配慮。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。




esports Arena

急激に成長しているeスポーツの分野で、大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成するために設置した施設です。全学生が利用でき、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろん、高性能な照明・音響・配信機器を完備し、イベントの企画運営などの技術・知識も学ぶことができます。




THE GARAGE

大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄り新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターやレーザーカッターなどの機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。




次世代型食堂

「DNS POWER CAFE」では、プロテイン入りのメニューなどを提供。「THE CHARGING PIT&DINER」では、近大発食材を使ったメニューなどを味わうことができます。専用アプリで、食事メニューのカスタマイズやキャッシュレス決済、時間指定予約ができ、自分に合ったメニューを選んで並んで待つことなく食事をする事ができます。



英語村E³ [e-cube]

「英語を楽しみながら学ぶ」という英語教育を実践する施設。外国人講師との交流や、無料のアクティビティを通して、気軽に異文化交流が楽しめます。



A館 3階 考古学実習室

出土遺物や学術報告書を直接手に取り、考古学を楽しく学べる実習室です。



B館 10階 デザインセンター

プロジェクト活動、制作、発表、展覧会など多目的なスタジオです。



D館 2階 版画実習室

大型プレス機や露光機など版画の専門機材が揃ったクリエイティブな空間です。



D館 1階 吹きガラス実習室

吹きガラス専用の実習室です。同時に4人が作業できる設備と用具が揃っています。



D館 3階 ホール

演劇・舞踊が上演できるホール。本格的な照明・音響・舞台機器を備えた、創造的なパフォーマンス空間です。



CHECK! 他にもさまざまな施設をご紹介します。QRコードからご覧ください。



↑クリック